新京日日新聞
夕刊
十一月十日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇

川越、張第七次會見 けふ午後三時行はる

交渉の前途豫斷を許さず 會見の成行注目さる

【南京十日發國通】川越、張群第七次會議は支那側の都合により延期され、十日午後三時から外交部長官邸で行はれることに決定したが、一般の雲行からみて交渉の前途にはなほ豫斷を許さゞるものあり、十日の會見成行は非常に注目される

上海文化會發起で 抗日聯合宣言計畫

資金はソ聯各機關から

【上海十日發國通】地方農民に對する抗日遊說および將兵慰問に名を藉る軍隊への働きかけ等、北支における教育界學生團の民族抗日共同戰線結成運動は、二十九軍下級士卒との提携をみるに至つて俄然その活動に活潑さを加へて來たが、これに呼應した上海では十萬人の署名を目標とする聯合宣言を發表する計畫が支那共產黨の裏面的策動によつて着々進められてゐることが判明した、右宣言はソ聯大使館および共產黨方面から莫大の活動資金を受けつゝある上海文化會の包括する各大學、中學校教職員、新聞記者、作家および一部の勞働者等が發起となり、各界を網羅して既に一千六百十三人の署名を集めてゐる、みぎ聯合宣言の原文は日支關係調整交渉に傳へられてゐる日本側の四大要求なるものを敍述し、併せて昨年十一月ならびに本年七月發表された蔣院長の重要言論を述べた後、さきの北平時局宣言に呼應して四項よりなる次の如き主張を提出してゐる

一、政府は迅速に全國の力量を集中し、およそこれと相反する政策、措置は直ちに拋棄すること

二、國土を喪失せず、主權を辱めずの原則の下に消極的には日本の中國領土、主權を侵害するあらゆる條件をすべて拒絕し、積極的には日支間に締結せる淞滬、塘沽兩協定の取消し、冀東組織取消し、察北、綏東の僞軍撤退、非合法的な密輸等の取締りを堅持するほか東北の還付、一切の不法軍事行動の停止、および中國內政に干渉する種々の行動を拋棄すべしとの要求を提出すること

三、政府は交渉中の外交々渉經過を發表して絕對に屈辱主義をとつたり、日本の強制を受けてはならぬ、若し經過を公開せぬ場合わが國民はあくまでそれを承認しない

四、政府は若し中日交渉中外交々渉により日本の中國領土、主權侵略事實を排除し得ぬときは毫も考慮するところなく直ちに抗戰を斷行すべし

上海紡績罷業惡化 背後で共產黨暗躍か

關係各當局嚴重に警戒

【上海九日發國通】上海揚樹浦一帶の東部全紡績工場の怠業および罷業はその後いよいよ惡化しつゝあるが右罷業の背後には共產黨系各救國會等赤色分子が暗躍してゐるもの〻如く工部局警察はじめ關係各當局では嚴重警戒してゐる

更に擴大

【上海九日發國通】永安、申新、恒豐三紡績工場の餘波は漸次擴大、殆ど全紡績工場ともサボタージュ狀態に入つたゼネラルストライキまでには相當時日を要するであらうが形勢は惡化する一方で、租界工部局警察およびわが陸戰隊では萬一の場合に備へ工場地帶を嚴重警戒してゐる、九日夕六時交替時における邦人七工場の出勤率は約二割で工場閉鎖のやむなきに至つたものは上海紡績第四工場のみである

罷業工人の要求條項

【上海九日發國通】賃銀値上げを理由に怠業、罷業を開始した支那紡績工人の工場側に對する要求は

一、工賃二割値上げ
二、食後一時間の休憩時間を與へよ
三、故なくして工人を解雇すべからず
四、故なくして工人を毆打または拷問すべからず
五、日曜日の夜業停止

以上五項目で就中第一項の工賃値上げが工人側要求の眼目とみられる

在支紡績同業會 對策を協議

【上海九日發國通】在支紡績同業會では九日午後四時日本人クラブに船津理事長をはじめ在上海紡績各社代表參集、未だ正式に手交されてはゐないが工人側の要求條項なるものを中心に善後措置に關し緊急對策を審議、午後七時半散會した右協議の結果今次の怠業ならびにストライキが單なる賃銀値上げに端を發したものであるか、あるひはその背後に五・三〇事件當時の如き赤色分子に操られた組織的なものであるかどうか今のところはつきりしないので、比較的動搖の少ない東華、同興の二工場の工人に對し賃銀五分增しを通告、十日午前六時の交替時における工人出勤成績をみて今後の態度を決定することを申合せた

張總理吉林へ

地方政情視察の張國務總理大臣は隨員五名を從へ十日午前七時四十分發列車で吉林に向つた

龍煙鐵鑛復活 準備着々進行

＝陸督辦語る＝

【天津九日發國通】龍煙鐵鑛督辦陸宗輿氏は北平から來津八日午後三時宋哲元氏と會見九日午後四時歸平の豫定であるが支那記者に左の如く語つた

龍煙鐵鑛復活については目下積極的に努力してゐる、すでに宋哲元氏から二萬元の準備金が出た、資本金は一部は日本側から、一部は新株を募集し、先づ二千萬元と決定してゐるが、漸次增加し四千萬元にしやうと思つてゐる、日本側の投資方法は興中公司の手を通じ滿鐵から出資されるが、目下研究中の由である、要するに外國資本が入つても平等互惠の原則に基いて行ふもので支那の鑛區權を拋棄するものでない

パレスタイン向け 戰時割增保險料引下げ

【東京國通】海上保險一木會ではさきにパレスタイン動亂勃發により同地向け戰時割增保險料の一齊引上げを行つたが最近同地の情勢は幾分緩和をみたので九日丸の內火保クラブに臨時委員會を開き左の如くパレスタイン向け積荷の戰時割增保險料を決定、十日出帆船より實施することになつた（百圓につき）

一、海上危險のもの 七錢五厘据置
一、倉庫より倉庫約款つきのもの
イ、陸上危險十五日まで 十七錢五厘
ロ、陸上危險卅日まで延長の分三十五錢

なほスペイン向け積荷は現行五十錢を据置かれる

天津電業公司 敷地地鎭祭

【天津九日發國通】日支合辦天津電業公司は資本金八百萬元（日支半額宛出資）をもつて設立をみたが、同公司敷地は八日特別三區露西亞公園附近大連汽船所有地六十畝を購入使用することに決定、十日午前十時より地鎭祭を擧行することゝなつた 同公司發電所の設計は大連福昌公司が引受け年內に下準備を完了、明年三月より本格的に起工するはずである

行革軍部共同提案に 陸海當局共同聲明

【東京國通】陸海軍兩當局では九日夜打合せの結果、午後十一時左の如く行政機構改革に關する軍部共同提案の內容を陸海軍當局談の形式をもつて發表した

一、總理大臣の希望により政治行政機構の整備改善に關し陸海兩大臣より提出せる意見左の如し

國運の進展に伴ひ帝國憲法を基本とし庶政を一新す、これがため先づ政治行政機構全般に亘り根本的刷新を行ふ、その要領左の如し

△中央行政機構

一、重要國務に關する調查統括、豫算の統制按排等に關する事項を掌る機關を創設し、內閣總理大臣の管理に屬す情報委員會を改組强化し本機關に統合す、本機關の長官をして閣員に列せしむることを得
二、人事行政の統制刷新に關する事項を掌る機關を創設し內閣總理大臣の管理に屬す
三、外務、拓務兩省を統合し對外政策を統制强化す、內閣に朝鮮および臺灣總督府南洋廳に關する事務を管理する機關を設置す
四、農林、商工兩省を統合し且貿易、燃料、電氣等に關する機關を擴大、若くは新設し產業行政を合理化す
五、文部省に內務省の神社局管掌事項を統合し特に國民精神作興、體育向上をはかる
六、內務省を改組し、神社局および道路、港灣に關する土木行政の一部をそれぞれ五および七に移管し、內務行政機構を刷新し衞生に關する機關を統合强化す
七、航空、鐵道、遞信行政を統合し特に民間航空事業の劃期的飛躍を促進し船舶港灣行政を統合强化す
八、各省は時運に即應するためその內容を整備改善するとゝもに各省間に重複、競合せる行政機構所管事務および研究機關を統合整理す

△地方行政制度

中央行政機構の整備改善および國運の進展に伴ひ地方行政制度を刷新す

△議會制度

國運の進展ならびに議會の現狀に鑑み議院法および選擧法を改正し議會を刷新す

附

本要綱實施のため先づ必要なる省大臣の臨時接任を行ふものとす

軍部案を基礎に

今後の四相會議で審議

【東京國通】中央行政機構改革に關する第二回四相會議は九日梅津陸軍次官、長谷川海軍次官を招致して過般寺內、永野兩相より提示された軍部案の根本主旨を聽取したが、第三回の會議は十六日午前十時より開會しいよいよ本格的審議に乘出す事となつた、しかして同日の會議では調查局より從來屢々歷代內閣或は政黨各派において研究された行政機構改革の參考資料を蒐集提出したので、四相會議ではそれぞれ參考資料を詳細に檢討して自由討議を行ふものとみられてゐるが、結局廣田首相並に各閣僚の意向を綜合し、軍部案を基礎として具體的に審議が行はれることが必至である、この際軍部側の要望する如く實現容易なるものより可及的速かに具體化を研究することになるのであつて、差し當り國策綜合統制機關の設置は最も實現性のある問題として考慮され、同時に之と不可分關係にある右機關の長官（無任所大臣）問題が必然的に檢討されることゝならう

松岡滿鐵總裁 明朝來京

滿鐵資金問題につき中央其他財界方面と折衝のため東上中の松岡滿鐵總裁は九日飛行機で歸連したが情況報告のため十一日午前七時十分着列車で來京する

總督府西崎理財課長あす來京

朝鮮總督府西崎理財課長は十一日午後九時ひかりで來京するが、同課長は新京に二泊の上滿洲各地視察の豫定である

對滿事務局二氏 十二日來京

對滿事務局總裁秘書鈴木武、日本陸上競技聯盟役員川本信正の兩氏は十二日午後五時二十分「あじあ」で來京、十三日開催される日滿體育關係者打合せ會に出席の上哈爾濱、奉天兩地を經て更に天津、北平をも視察の豫定である

人事往來

（着京）

▲木村少將（陸軍省兵器局長）十日來京
▲荒木萬壽夫氏（遞信省總務局長）九日來京ヤマトホテル、十日大連へ
▲道永勝三氏（會社員）同九日來京
▲森常太郎氏（同）同
▲田中知平氏（泰東洋行主）同
▲近藤齊史氏（衣類保存研究會理事）同
▲岡本敏一氏（滿鐵）同
▲津島壽一氏（前大藏次官）同
▲中川眞郎氏（會社員）同
▲中野喜藏氏（同）同
▲植松三之助氏（同）同
▲谷本顯吾氏（帝國酸素）同
國都ホテル
▲澤木國衛氏（吉林高等法院）同
▲飯河通雄氏（出版業）同
▲北竹淸吾氏（機械商）同
▲鈴村朝清氏（富國徵兵）同
▲梅村清彥氏（同）同
▲須古井久雄氏（請負業）同
▲野崎義夫氏（滿鐵）同
▲中村七之助氏（鑛業）同
▲西原寛直氏（イリス商會）同
▲田浦眞司氏（會社員）同
▲小宮熊男氏（サッポロビール）同
▲脇本博司氏（パラマウント）同
▲廣木精逸氏（東和商事）同
▲和田勁氏（協和會）同
▲辻竹次郎氏（請負業）同
▲前田寛伍氏（日滿商事）同
▲濱矢太郎氏（裕寧公司）同
▲森田平作氏（三巴商店）同
▲神田久八氏（油商）同
▲池田良夫氏（帽子卸商）同
西村旅館
▲上山軍吉氏（滿鐵）同
▲井坂馨氏（貸家業）同
▲江川忠弌氏（日滿商事）同
▲富田朔郎氏（商業）同
國際ホテル
▲山中規矩二郎氏（滿鐵）同
▲山本徹氏（同）同
▲片岡精氏（請負業）同
▲三村大夫氏（會社員）同
常盤旅館
▲山田修一氏（會社員）同
太陽ホテル
▲柴田寛氏（同）同
▲古越久吉氏（同）同
▲阿武義太郎氏（大連汽船）同
新京ホテル
▲中村新助氏（雜貨卸商）同
▲吉崎國雄氏（滿鐵）同
▲松田德藏氏（鐵道總局）同
▲落合長雄氏（電業）同
▲石田保香氏（陸軍少將）同
▲菊地信次郎氏（鐵道總局）同

（出發）

▲內海乾一氏 九日奉天へ
▲尾形昭三氏 同
▲相良三竹氏 同
▲小關良平氏 同
▲周培炳氏 同ハルビンへ
▲星野金之助氏 同
▲喜多川周一氏 同奉天へ
▲高橋安彥氏 同
▲藤飯三郎右衞門氏 同大連へ
▲齋藤忠雄氏 同
▲中島四郎氏 同
▲多田晃氏 同
▲內野正夫氏 同撫順へ
▲渡邊金三氏 同奉天へ
▲坂田一雄氏 同
▲尾崎英雄氏 同
▲大木譽氏 同ハルビンへ
▲森田平作氏 同
▲辻竹次郎氏 同大連へ
▲小川逸郎氏 同
▲西原寛直氏 同四平街へ
▲廣田勇氏 同撫順へ
▲菊地清晃氏 同吉林へ
▲毛呂正敎氏 同洮南へ
▲瀧戶崎寛爾氏 同安東へ
▲岡常次郎氏 同牡丹江へ
▲福岡庄一郎氏 同大連へ
▲山崎融氏 同洮南へ
▲川本與賀郎氏 同
▲柳澤宗一氏 同奉天へ
▲佐々木袈裟平氏 同大連へ
▲永田政人氏 同ハルビンへ
▲剛崎虎雄氏 同
▲藤尾愛一氏 同奉天へ
▲宗竹勝美氏 同牡丹江へ
▲種田弘志氏 同大連へ
▲宮崎寅四郎氏 同
▲森田泉夫氏 同
▲前田勇氏 同敦化へ
▲加藤知正氏 同大連へ
▲鳥居仙造氏 同奉天へ
▲張恕氏（吉林鐵路局長）十日來京
▲臧式毅氏（參議府議長）同歸京
▲張國務總理 同吉林へ
▲山內電々總裁 九日奉天より歸京

その日〳〵

□川越、張第七次會談愈よけふ、北支、防共は別の機會にと支那紙は傳ふ

□結論に入る前にこう先手を打たれたのじや立役者もパッとせぬて

□十一月十日、最低氣溫一度二分、松花江では川止めになりさう、滿洲ところ〴〵

□物盜の屆出と同時に質屋を警戒した警察陣に凱歌、捕へて見れは日本人

□精神作興週間あす詩吟と劍舞の夕、ともにこよなき精神作興方法

乳房ある悲み

（續上續上映） 中西伊之助 作 泉武久 畫

（百九十四）

時代は移る（八）

淺吉は躍り上つた。そしてグッと彼女の手を握つた。

『奪還したんだ！奪還したんだ！おゝ、僕はさう〳〵奪還したんだ！ぢや行きませう！萬里子さん』

『お母さま、お母さまにはお氣の毒ですが、私はこれからまゐります、お齡をお取り遊ばしたお母さまに御苦しみをかけますが、いづれはおわかりになります、どうぞ私をお許し下さいませ、齊さんが歸られましたら、私は白川さんと一緒に家を出たと仰有つて下さいまし、そしたらあの方はきつとお分りになると存じます。ではお母さま、さようなら……』

二人は影のやうに、すうつと玄關へ出た。

綾緒はもう何も云はなかつた。いや、いへなかつたのだ。——彼女に取つてあまりに恐ろしい現實ではなかつたか？

時代は移る。時代は移る。

二人は玄關から外へ出た。

と、そこの植込みの中に、背廣服の男が立つてゐた。淺吉はハッとしたが。よく見るとそれは大井三郎であつた。

『おや、大井さんがゐるぞ！……』

淺吉は叫んでそばへかけ寄つた。

『どうしたんです？大井さん……』

『君のことが心配でね、君の後を尾行して來たのさ、今日は反對さ ハッハ、ハ』

大井は快活に笑つた。

『僕は尾行だと思つた、ほんたうの』

『でもよかつた、應接間の話はみんなきいたよ、女中さんに諒解を得てね』

『僕はやります！大いにやります！』

『愈々奪還したかね』

『この方、いつも話してゐた……大井さん』

淺吉は萬里子に紹介した。

『あなた、やつてくれますか？しつかりやつて下さい』

大井は萬里子に握手を求めた。

×　×　×

華代子は父のゐる葉山の別莊へ自動車をのりつけた。

既に電話で打ち合せてあつたので、父は自分の部屋で待つてゐた。

彼女は、父の部屋へはいつて座ると、先刻自動車の中で一度取り出したコンパクトをも一度取出して、それと睨めつくらをした。

『何んぢや、わしに挨拶もせんと……ハッハ、ハ、女振りのえゝものは苦勞するな』

父はさう云つて笑つた。

『そんなことさうだつていゝわ、お父さま、中條男爵さまの御相談御承諾なすつて？高山さんが今度はぜひお父さまをおすゝめしろつて仰有つたんですわ、それで急いでまゐりましたのよ』

華代子は、コンパクトをバッグの中にしまひながらいつた。

『その話かい、中條の奴も抑々抜け目がないからな、今までても隨分無理をきいてやつたが、今度の總選擧では、だいぶ注文が大きいてわしもちよつと考へてゐるのぢやが、大垣や高山に出してやるやうに手輕には行かんよ』

『でもお父さまは、あの方には隨分儲けさせて頂いてゐらつしやるんでしよ。それに今度うまく行けば、お父さまを大臣に推薦するつてお話ぢやありませんか？こんないゝ機會はもう二度と來ないことよ……』

『ハッハ、ハ、ハ、またお前の大臣病が、とうとう今度はお父さんの方へ持つて來たなお前は何人大臣にする氣ぢや……』

聖訓を恪遵して盡忠報國を實踐
國都人非常時に備へる緊張
今朝新京神社の集ひ

精神作興週間

「國家興隆の本は國民精神の剛健に在り」と宣はせ給へる聖訓を恪遵し全國民の自戒反省に訴へて各々の日常生活に於る職分淬勵の裡に公共奉仕、盡忠報國の實踐を爲し以つて非常時國民の精神訓練に資せんとする意圖の下に新京教化聯盟が主催の下に七日より十三日まで精神作興週間として全市民の各種精神的訓練を行つてゐるがこの

週間　行事の天王山と云ふべき國民精神作興詔書御煥發の日たる十日午前七時より嚴かなる詔書奉讀式が新京神社境内に於て擧行された、此の日連日の寒氣はどこへやらさながら陽春を思はせる暖かさに惠まれ至誠奉公の赤誠に燃へる帝國在鄕軍人新京聯合分會を始め、滿鐵社員會、國防婦人、明治會、各官公衙團體、青年學校生徒、聯合町內會、滿洲國小學校兒童等無慮二千五百は國旗掲揚塔下に整列正午前七時高山社會主事の擧式の辭によつて式は開始され會員國歌奉唱裡に國旗は竿頭高く掲げらる、ついで東天遙か皇太神宮並に皇居に對し奉り最敬禮つづいて新京神社參拜を終れば田中教化聯盟委員長恭しく精神作興詔書を奉讀式場寂として聲なく森嚴の氣式場にみなぎる、詔書奉讀に續いて關東軍板垣參謀長

小春日和の溫かさ……
今朝の最低一度二分

常軌を逸した本年の天候は十一月の半ば近くなつて相變らずの無軌道振りを見せてゐる、十日の最低氣溫は一度二分平年の平均溫度零下四度三分に比べるとまるで小春日和の溫かさである此原因について觀測所では「昨日あたりから低氣壓が發生した關係でこんなに暖いが之が通過すれば明日か明後日あたりから寒くなるだらう」と語つてゐる、なほ十一月中に於る新京の最高記錄は千九百二十年十一月二日二十四度最低記錄は千九百十四年十一月二十七日零下二十七度二といふのがあるこれに比べるとこの暖かさは本年は幾分氣候が遲れてゐる關係もあり先づ普通と云つてよからう

明夜西廣場俱樂部で
詩吟、劍舞大會
申込みは滿鐵へ

在滿大和民族は克く詔書の御精神を體し奉り興亞の盟主として東洋平和の爲め將又世界平和のため精進すべきである

と約二十分間に亘り有益なる

講話　をなし多大の感銘を與へ七時三十分頃空前の盛況裡に式を閉じた（寫眞は新京神社に於ける精神作興詔書奉讀式）

新京の精神作興運動は教化聯盟が主體となり各機關が呼應して着々成果を收めてゐるが十一日午後六時から教化聯盟主催「市民詩吟劍舞大會」を西廣場滿鐵俱樂部で開催し大いに日本精神を發揚することゝなつたこの報一度市中に傳はるや隱れたる詩吟劍舞の名手は續々と申込みあり、双方數十名を算する盛況であるなほ出場申込み希望者は遠慮なくどしどし滿鐵社會係（電話三－二〇九一番）まで申込まれたいと、因に當日は入料無料、多數來聽を歡迎すると

惡辣非道の教義內容
漸次明るみへ！
ひとのみちの調査愈よ核心へ

教團建築費寄附金二萬二千餘圓の使途方法についても渡邊支部長に追及するも一向要點にふれさせず寄附金の一部は目的意外使用されてゐるものがあるだらうと背任行爲の

一部　を認め、更に教團の裏面關係については召喚中の教師らについて取り調べを進めてゐるがいづれも日蓮を氣どつて要領を得ず、昨夜來呼び出した有力信徒とみられる藝酌婦、商人其他六十餘名について專ら聽取書をとつて取調べてゐるが教師等のいふ高慢的な教義と彼等信者のいふ教義とは大きな違ひを生じ惡辣非道な教義の內容が暴露されるにいたり支部長始め教師等は更に狼狽を極めてゐる、更に今朝ひとのみち教團の誤れるみおしへを守つたばかりに可愛い妻子、弟妹を遂ひに亡してしまいましたと四名の婦女子が

連名　で新京署に訴へて來るものさへあつた始末で殺人教の非道を訴へ來たものがあり、いかゞわしい教義の內容も次第にはつきりとされるにいたつた

支部建物の所有權
大林組から故障
籠谷保氏も近く召喚さるか

市內曙町三丁目に巍然として聳へてゐるひとのみち教團新京支部の建物が教團支部公共團體の

建物　か奉仕員籠谷保氏の個人名儀として署名捺印されてある私文書發見されて以來新京署高等係では岡田主任自ら渡邊支部長についてその經緯を追及せるに渡邊は取り調べの急所にいたれば言を左右にして逃げるので十日早朝にいたり請負業者大林組新京出張所事務長中島逸郎氏に出頭を求め、渡邊支部長と對質訊問の矢を向け峻烈な取調べを行ふと大林組の言ひ分では建物の教團に正式引き渡しさへ濟んでゐない同建物が籠谷氏の所有權云々とは意外なことで教團に使用權は認めてゐるも所有權は依然として我方に歸してゐるはずで、斯樣なことは全く

初聞　です、と述べており、こゝにいたつて籠谷氏の個人名儀を前提に貸借契約の私文書作成の點に幾多疑點は生じ、近く籠谷保氏の召喚をみるものと思はれ、問題は俄然色めき立つて來た、なほ大林組としても籠谷氏が建物の所有權をあくまでも主張するときは何等かの方法に出でるものとみられてゐる

長春から新京へ　第二世物語り（二）

（下）

尾張人一流の機敏な商才で現在を築き上た近江印刷所

かくして清一郎氏は朝に新京を出發し、夕に吉林を辭すと言つた具合に寧日なき毎日を送つてゐるが、未だ五十五才の働き盛り、金融組合役員、商工會議所議員、長春建物取締役等數多くの公職にあり新京の發展に盡悴されてゐるので事實上新京、吉林の兩印刷所の支配に當つてゐるのが清一郎氏第二世正太郎君に清二君の兄弟である、即ち正太郎君は

新京の東家を守成し、

清二君は吉林の前衛を統率して華々しい活躍をしてゐるのである、正太郎君は生れは滿洲ではなく鄕里愛知縣であるが、二才の時父母と共に來滿したのだから滿洲育ちと言へる資格は充分にある、その頃たつた一つしかなかつた室町校を卒へて、新京商業は第一回の卒業生、總べての滿洲ッ兒ぢやない長春兒の先輩だ、在學時代は陸上競技の選手として平野塗裝店主平野正雄君あたりと大いに槍投げに美技を示した、商業陸上競技部にとつても忘れられない恩人である、清一郎氏のどちらかと言へば痩型に較べて、西鄕さん型の堂々たる體軀の所有者だが、非常に溫和な性格に見受けられた、道理で寫眞の樣な氣の細い藝術趣味を多分に持ちかつては大連新光俱樂部の地方會員として錚々たるものであつた、商業を卒へると同時に市場會社に入社、居る事一年で目出度徵兵檢査に合格し大正十五年十二月一年志願兵として名古屋第三師團に入營した步兵少尉殿であるが無事滿期除隊するや再び長春に歸へり、今度は輸入組合に勤務し、さきの市場會社と同じく久末さんの薰陶を受ける事二年有余、所謂就職難の苦しみを味はふと言ふ樣な意味ではないが、親讓りの商賣をそのまゝ受けついで高くとまると言ふ樣な事が全然なかつたのは確かに正大郎君にとつては幸福だ、他人の飯も軍隊の麥飯も充分食つて益々圓滿な人格は磨かれて行く、商賣に熱心なのは言はずもがな、事變前から現在に到るまでの店の營業狀態もきれいに整理せられた統計によつて一目瞭然たるものがあつたが、この研究心と努力は近江印刷所の

將來を壽山の　安きに置く事であらう、新京本店は現在活版印刷機五台を備へ、從業員三十名余、吉林支店はこれより更に設備大なりと聞く清二君また新京商業昭和五年卒業生で當年二十五歲、この兄にしてこの弟あり、水入らずの名コンビ、父君清一郎氏の監督の下益々家業の發展に努力しつゝあるのは慶賀に耐へない次弟である（寫眞は近江印刷所）

二、三日中に
松花江川止めか

今朝滿炭鶴岡炭鑛長から本社への入電に依ると、北滿の寒さは馳け足で松花江上流を襲ひハルビン上流では早くも流氷を見るに至り之が爲北滿物資輸送に大きな役割を演じてゐる松花江も、こゝ二、三日中には川止めとなるであらうと、中央觀象臺發表のけさの北滿各地の氣溫は零下三度內至四度で例年より隨分暖い方であるが、滿炭本社では昨年の流氷期一ケ月間には鶴岡炭鑛の送炭不能でハルビン需炭者に大打擊を與へた狀況に鑑み目下對策を講じてゐる

空中作業會社の寫眞撮影に赴くため會社前海岸を離陸百米に達した刹那發動機から發火し眞逆樣に墜落、無殘にも搭乘者三氏とも黑焦げとなつて即死した

新市街荒し
邦人竊盜逮捕
領警署の六感に凱歌

最近新市街新發屯、義和路方面に出沒して現金及貴金屬を專門に竊盜を働いてゐた原籍鹿兒島縣出水郡生れ前科二犯猪木末吉（當三十九才）は惡運盡きて九日午後二時新京領事館警察の手に依つて逮捕された、當初犯行の手段から犯人は日本人なりと目星を付けた領警刑事連は、城內方面の旅館料理店飲食店を片端しから捜査すると共に身を切る樣な深夜に街頭張込みを行つてゐたが、偶々九日午前二時頃新發屯城後路四〇七號の某知名氏宅に侵入し貴金屬數點を竊取したとの報に接したので直ちに同一人の犯行と睨むと共に、犯人の贓品處分を取押へるべく、附屬地質店に張込中、同九日午後一時祝町二丁目ギンパレス前を通行する風呂敷包み携帶の擧動不審の男を逮捕、取調べの結果犯人なること判明した、同人の自白に依る被害は城後路永谷氏宅より時價百八十圓のパテーベビー竊取を初め帶止八個時價七十一圓眼鏡四個同八十圓白菊室町八嶋の各小學校醫務員室より約五六百圓に及ぶことが判明したが、ハルビン方面の餘罪もあるので目下嚴重取調中である

ラヂオ商組合の抽籤決定

二重放送實施記念のためさる十月五日から景品付大賣出しを行つてゐた新京ラヂオ商組合のセット販賣は五日滯りなく終了したので、組合役員立合の上嚴正なる抽籤の結果、左記番號が夫々當選した、當選者は引替券持參の上金泰洋行にて賞品を受取られたいと

一等（一本）七七
二等（三本）[illegible]
三等（六本）[illegible]
四等（十五本）[illegible]
五等（三十本）[illegible]
其他全部 一九五本

搭乘者三名即死

【船橋國通】九日午前十一時十分千葉縣船橋町日本空中作業會社所屬三菱式八七型機を千葉縣津田沼町日本輕飛行機クラブ龜山二等飛行士が操縱し、

外務省警官殉職者慰靈祭執行

在滿外務省警察官殉職者の慰靈祭は十日在滿帝國各領事館に於てそれぞれ執行されるが新京に於ては東條警務部長祭主となり同日午後二時から新京神社齋場に於て嚴肅なる慰靈祭が行はれ大使館、關東局總領事館其他官衙代表者約百五十名が參列する

近日封切　ゴンウワ部隊　兒の誕生日　高田稔　南部キネマ

田村新吉氏

【神戶國通】神戶財界の巨頭現貴族院議員田村新吉氏は宿痾の腎臟病のため九日午前十時明石市外西垂水の自邸で逝去した、享年七十四

秋山高三郎氏

【東京國通】わが國刑事辯護の第一人者、東京第一辯護士會所屬辯護士、從四位勳四等秋山高三郎氏は去る六月頃から膽囊炎を患ひ療養中肝臟硬變を併發し九日午前八時十分神田區駿河臺二ノ一の事務所で逝去した、享年五十九

赤木寬城氏追悼

市內三笠町赤木洋行主故赤木植右衛門氏長男寬城氏は大阪醫大病院に入院中去る十月九日死去、享年二十六才、鄕里岡山で葬儀を行つたが新京では十一日午後一時、祝町高野山金剛寺で追悼法要が執り行はれる

あす（十一日）

▲精神作興週間第五日
▲全市民詩吟劍舞大會、午後六時、西廣場滿鐵俱樂部

※…今晚の主なる演藝放送…※

▲七・〇〇漁村の夕（千葉）加茂川連中外▲七・三〇浪花節「三味線やくざ」（東京）林伯猿▲八・〇五チエロ獨奏（東京）▲九・〇〇長唄と小唄（哈爾濱）三郎外大ぜい

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風曇後晴
日の出　前　六時二八分
日の入　後　四時一七分
月の出　前　三時三二分
月の入　後　二時二七分
けふの氣溫　最高　七度八　最低　一度二

映畫と演藝

"再映プロ" けふからの長春座

長春座十日よりの番組は左の如く松竹系二番線四本立の再映週間である

▽右太プロ「海内無双」梶原金八の原作脚色により瀧澤英輔が監督に當つた作品で右太衛門の他に田村邦男、小山川桃太郎、武井龍三、小泉嘉輔、天野双一、川島濤佐久間妙子等が出演、御老公天資英明にましまして世情の機微に通じて夜毎侍臣を從へさせ給ひ街を散策、たま〳〵ある夜川端で身投せんとする女を救はんとして、どう間違へられてか「この助平野郎っ」と寺小屋師匠の浪人のため川中へザンブとばかり投入られそ了ふ、ところが其時投じた扇子が家康公直筆の家寶であつたために此の扇子を繞つて一騒動持上る、撮影は玉井正夫の擔當である

▽松竹蒲田「せめて今宵を」北村小松の原作脚色により小津保次郎が監督に當つた作品で田中絹代、佐分利信、小林十九二、日守新一、河村黎吉、植原謙、小櫻葉子、大山健二、吉川滿子等が出演、街の與太者が刑事の溫情から甦生するまでの物語りが綴られてある、和製ギャング映畫の別稱で華やかな宣傳の波に乘せられたもの、キャメラは水谷至宏

▽第一映畫「虞美人草」夏目漱石原作小説の映畫化、伊藤大輔の潤色により高柳春雄が脚色、溝口健二が監督に當つた作品、夏川大二郎、月田一郎、武田一義、大倉千代子、寺島貢、三宅邦子、岩田紡吉等を主なる出演者として、かつての華やかなりし一つの時代に躍つた女人相をとほして若い男女の戀愛と苦惱を描き出す、キ

▽お染半九郎△ 松竹京都、「阪本龍馬」に次ぐ冬島泰三の監督作品で藤原忠の原案に基き冬島監督自ら脚色に當つた、主演者は林長二郎と特別出演の伏見信子で、他に林敏夫、坪井哲、高堂國典、山路義人、高松錦之助、北見禮子、井上久榮、柳さく子、小牧千鶴子、北原露子、千曲里子等が助演する、山科の邊りに仲間と二人の佗住居、菊池半九郎は祇園で「太平記」の講釋を讀んで糊口をしのいでゐたが、ふとした機緣から仕官の道に就き祇園の美妓お染と知り合ふ、二人の仲を妬んだ同輩が事毎に半九郎を苦しめてゐたが、母故に堪え忍んで來た彼も母の自害を知つては決然刄をとり、己は遂にお染と諸共鳥邊山なる母の墓地で若き生涯を終つた、キャメラは片岡清の擔當、長春座十二日封切

ヤメラは三木稔の擔當

▽松竹大船「彌次喜多行進曲」磯野秋雄、阿部正三郎、築地まゆみ、高松榮子、新井淳等を主演せしめて船員彌次喜多の無軌道ぶりを描く荒田正男の脚色になる齋藤寅次郎のナンセンスもの、キャメラは武富善男、猪飼助太郎の擔當である

歳末を飾る 松竹京都作品

▲「千兩長脇差」秋山耕作監督トーキー 市川右太衛門得意の股旅颯爽篇で久松三津枝、志賀靖郎が特別出演してゐる

▲「靜かな十六夜」井上金太郎監督トーキー 週間朝日特別號所載の濱本浩氏原作の映畫化で高田浩吉久し振りの幕末もので浩吉の外に北見禮子が助演し大船から坂本武、磯野秋雄笠智衆が特別出演してゐる

▲「薩摩隼人の唄」星哲六監督ネオスーパートーキー 雜誌「富士」掲載の「朱鞘嵐」から映畫化するもので之には大船から時代劇轉向の若本一郎が入洛主演する外に井上久榮、堀江清子、武井龍三等が共演してゐる

▲「大坂夏の陣」衣笠監督近來の大スペクタクル映畫 京都撮影所が本年度最大最高のものとして着手以來驚異的な大ロケを敢行鋭意完成を急ぐ劃期的篇で林長二郎、阪東好太郎、高田浩吉、阪東橋之助を筆頭に藤野秀夫、上山草人、阪東壽之助、薄田研二月形龍之助東山千榮子、山田五十鈴等の特別出演を得て近く完成の豫定である、齋藤寅次郎監督、秋怨、深田修造監督青春滿艦飾

仙人掌

ミチの藝者、と云つても未だ男を知らぬと云ふのではなくアレの方にかけては、人一倍以上どころか四十八手裏表までにも通じてゐる例の人の道藝者である▼人の道教團が婦人病院と隣り合せの故か、この種ミチの藝者が信徒間に多いのが目立つてゐる、毎朝の朝詣りにはくづれ島田の懶い姿がよく見受けられた▼日の丸印しのマークを胸につけてミチで相當稼いだのは開花の面々であらう、靜江、キヨ美は人の道花やかなりし頃には相當持てたものだ、警察新聞關係の人々よ、彼女等の轉向が先づ急務デス▼何となれば○○氏等の寵愛を受けたアノ妓などにウッカリ手でも出したらそれこそ江戸の仇きは長崎デス、用心用心

雑音

長春座の「一人息子」を見る、飛躍がないとか、サイレントの域を脱してゐないとか、とやかくの論はあるにしても、見てゐて矢張り胸打たれるもの丶あることは、此の人小津安二郎の作家的構成の周到さである▼緻密な構成然もこ丶に選ばれたカットは最も端的な効果を狙つた繊細な鋭い神經で張り切つてゐる餘裕のない簡潔さが、此の映畫の「間」を救つてゐる、達者な役者を得てこれは更に精彩を放つてゐる、小津が常に上手い役者のみしか使はないといふのも、或ひは已を十分に知つてゐる「利巧」さから出發してゐるのかも知れない▼退嬰的な締觀の中に支配された題材ではあるが、それに此の人の作家的情熱が燻つてゐるものとは思はれない、われ〳〵はこの「周到」さから荒々しい日本の一聯の映畫に對する多くの敎唆を見出さずにはおかれない、發靡無慘の區別が正確に出來得る作品が現在の日本映畫の中からどれ丈け選び出されるのであらうか、仕事に責任を持ち、辯法を講じない赤裸々の姿が尊い眞執なものに想はれてならないのである

十一月十一日 水曜 舊九月廿八日 工酉 赤口 開 軫宿

●一白の人 意見の衝突計畫の齟齬など起り易く退守吉 丙と丁と寅が吉
●二黑の人 進展力盛にして大志大望をも通達する吉日 巽と巳と未が吉
●三碧の人 定業を堅く守れば咎なきも他事を謀るは凶 乙と丁と辛が吉
●四綠の人 惠まれたる幸運を取逃がさぬ樣勵まるべし 丁と庚と壬が吉
●五黄の人 勉むれば努むるほど功績の大なる幸運の日 甲と巽と巳が吉
●六白の人 心の動搖激しく何事も功果を擧げ得ざる日 乙と未と辛が吉
●七赤の人 輕忽に事を行ひて後悔するに至る短慮嚴禁 乙と未と庚が吉
●八白の人 人の賴みは請入れて盡力すれば後日幸あり 甲と乙と未が吉
●九紫の人 浮沈多くして吉凶交々至るべし内を整へよ 丙と壬と寅が吉

滿洲國の金融機構 漸次順調に發達
—蔡中銀副總裁東京で語る—

【東京國通】滿洲國中央銀行副總裁蔡運升氏は九日日銀主催の歡迎午餐會席上左の如く語つた

一、現在滿洲國中央銀行は未だ同國の金融機構が整備せぬため普通銀行業務をも兼營してゐるわけであり、地方銀行數も新銀行法制定以前六十餘行であつたものが制定後に至つて三十六行、資本全額千四百萬圓にしか上らぬ現狀である、しかし今回の新銀行設立による金融整備と相俟つてこれ等の地方銀行は勿論庶民金融機關である金融合作社の如きも適當に運用統制することによつて農民の生活安定に資したいと思ふ

一、滿洲國は從來農業國であつたが、將來農工業國たらんとする轉機にあり、工業資金の需要も漸次擡頭しつゝあり、預金收入についても種々工作を考慮中である

一、滿洲國金融市場發達のために最大の障碍であつて滿洲國治安維持の問題も現在八割程度成功したものと思はれ、これによつて從來民間に死藏されてゐた資金が動員され農產物の物價騰貴等により農民生活は改善され、これに伴ひ金融機構も漸次順調な發達をとげるものと思ふ

奉天に於ける土建工事數

【奉天國通】奉天商工會議所の調査による奉天における本年四月より十月迄に至る土木建築工事數は土木四百三十八件、金額三百十五萬二千九百五十六圓、建築七百八十三件金額千九百三十五萬八千二百四十二圓、合計千二百二十一件、金額二千二百五十一萬一千百九十八圓の巨額に達し、奉天土建界の躍進振りを如實に物語つてゐる

亞細亞麥酒 工場上棟式擧行

本年五月起工した在奉天亞細亞麥酒株式會社工場は工事順調に進捗すでに大體の完成を見、目下機械据付、電氣施設內部仕上工事を進めて居りこれは年內或ひは明年一月中には完了、三月中に麥酒本仕込作業を開始する豫定である、同社では來る十五日盛大に工場上棟式を擧行することとなつた、なほ原料たる麥酒及びホップ等は內外各地で購入契約成立し釀造技師其他の重要職員も全部着任した由である

安東公會堂 愈よ新築決定

安東公會堂第一回建設委員會は五日午後一時から安東公會堂に於て行はれたが、その結果新築費並に維持費計約二十萬圓のうち十萬圓は滿鐵の補助を仰ぎ殘り十萬圓は市民負擔と定められた、市民負擔の十萬圓は附屬地側と滿洲側と各五萬圓づゝ分擔するもので新築敷地は確定しないが大體の處中央公園となる模樣で委員會の事務所は安東商工會議所に設置することゝなつた、なほ新公會堂設置の案解決に市民は待望してゐる

大連卸賣市場 新築工事竣工

本春來大連市營繕課に於て總工費四十二萬を投じ入船町埋立地（九千二百坪）に阪井組の施工の下に新築中であつた大連中央卸賣市場はこの程竣工を告ぐるに至つたので來る廿日頃迄に移轉を完了し廿一日の創立四週年記念日に新市場で初糶を行ふ豫定である

工事入札の公正期し不正絕對防止
鐵道總局、土建業者と懇談

鐵道總局に於ては最近鐵道疑獄の頻出に鑑み鐵道關係入札の公正を期する目的の下に土建協會榊谷會長以下全滿主要土木請負者十七氏の來訪を求め去る七日午前九時より總局第一會議室に於て土建懇談會を開催總局側より佐藤次長、市川經理局長、西川工務局長、經理關係課長等出席あり一、總局開設に伴ふ請負工事入札方法の改善一、日本に於ける鐵道疑獄續出に鑑み滿洲に於ける工事入札の公正を期し疑獄の絕對的防止等に關し意見の交換を行ひ請負業者側より之に對し鐵道請負工事に際し總局側に於ても不必要以上に豫算を緊縮する事は必然的に疑獄を誘發する事になるのでこの點に關し總局の善處方を要望した

鴨江新鐵橋 工事に着手す

鴨綠江新鐵橋の工事監督に當る朝鮮總督府鐵道局技師平井邦次氏一行八名は五日新義州に到着愈よ六日から工事に着手した、工事は間組の手により行はれるが鐵道局の事務所は新義州鐵道クラブ內におかれる筈である

土建ニュース

決定工事

▲范家屯小學校增改築に伴ふ給水工事　●滿鐵新京事務局　落札　六百圓　千々岩工務所

▲新京驛本家貴賓室車寄上家新築に伴ふ煖房裝置一部改築工事　●新京保線區　豫特　六十八圓　今井組

▲淨月潭貯水池事務所門柵及倉庫新設並建物修繕工事　●國都建設局　單獨　二千七百二十圓　四先公司

▲同治街金輝胡同附近其他鐵管布設工事　落札　三千四百二十五圓十六錢　荻澤組
三、四五七、四〇　鈴木組
三、五八一、〇〇　大信洋行
三、五三四、〇〇　助川組
三、七六三、〇〇　神谷工務所

▲吉林大路以南平陽街三泉路間道路並道形藥造工事及宅地造成工事　落札　一萬四千五百三十圓三十一錢　養合公司
一五、四三〇、〇〇　共和組
一六、二八〇、〇〇　草場組
一七、七四六、五八　間組
一八、六〇〇、〇〇　福高組
一八、八五〇、〇〇　滿洲電氣組
一九、三五〇、〇〇　長谷川工務所

▲南新京給水槽周圍鐵條柵工事　豫特　二百八十五圓　高岡組

▲汽油配給所及詰所新築其他工事　●需品局　落札　一千一百四十五圓　酒井吉原組
二回　一、一七〇、〇〇　齋藤組
一、一七五、〇〇　神谷工務所
一回　一、一三五、〇〇　酒井吉原組
一、二六五、〇〇　齋藤組
一、二九五、〇〇　神谷工務所

▲入船驛貯炭場線新設に伴ふ合同機新設其他工事　●大連鐵道事務所　特命　四十三圓九十五錢　關西ペイント

▲伏見台中試動植物水素添加裝置据付に伴ふ電氣施設工事　特命　八十三圓七十錢　泰盛工業

▲大連機關區油倉庫增改築工事　落札　一千一百三十三圓　今井組
一、一四九、〇〇　池內市川組
一、一六〇、〇〇　畑工務所
一、一五〇、〇〇　尙厚溫

▲大石橋保線區工作機器其他新設工事の內基礎新設工事　示談　二百十九圓一錢　ヤマト鐵工所

▲中央試驗所沙河口研究所無線受信所空中鐵塔新設工事　特命　三百四十九圓　鳥羽洋行

▲入船貯炭場線路敷設に伴ふ配電線路移轉改築工事　落札　四百八十六圓　泰盛工業
四九〇、八六　三與洋行
五三〇、〇〇　野口電氣

▲大石橋蟠龍山山鹿引込線延長並移設工事　落札　二千一百圓　今井組
二、一九五、〇〇　坂本組
二、一〇〇、〇〇　柿崎組
二、三四〇、〇〇　三田組

▲星ヶ浦ヤマトホテル第三號別莊內部壁其他修繕工事　●大連保線區　特命　一百二十四圓六十六錢　柿崎組

▲大連鐵道工場水源地濾過池砂洗工事　特命　一百五十圓七十二錢　尙厚溫

▲星ヶ浦ヤマトホテル二五馬力レタンテューブボイラー修繕工事　特命　三百五十圓　橋本商會

▲大連機關區三六〇馬力ハブコック式汽罐其他修繕工事　單獨　八百三十五圓　瀧村鐵工所

豫告工事

▲大連甘井子小學校官舍新築工事　●關東州廳　開札　十八日午前十一時

決定工事

▲赤峰日人小學校教室改築其他工事　●錦縣鐵路局　豫特　一千一百五十八圓二錢　大同組

▲交通大學—小亮甲山間道路新設工事　●都市建設局　示談　三千三百五十圓　福高組
二回
三、五九九、〇〇　福高組
三、六三〇、〇〇　蔦井組
三、七〇〇、〇〇　今井組
三、七一〇、〇〇　荒川組
三、七三〇、〇〇　細野組
三、七三五、〇〇　星場組
三、八九〇、〇〇　草塚組
三、九〇〇、〇〇　大高組
一回
三、九四〇、〇〇　福川組
三、九八〇、〇〇　細野組
三、九八五、〇〇　星井組
四、〇〇〇、〇〇　今井組
四、一二五、〇〇　蔦塚組
四、一四〇、〇〇　大場組
四、三三〇、〇〇　草井組
荒井組

滿洲產の林檎は糖分二十七%を有し內地で代表的と言はれる青森產の紅玉は十六%であるといふ▲近來は適地適作主義といふことがやかましく論ぜられて居る、いかに人工を施しても自然の力には敵はぬといふのである、林檎の原產地に最も近いのは南滿で、青森や北海道はこの點少し劣つてゐる由▲その生產費は內地の紅玉が一貫三十八錢を要するのに、滿洲では二十二錢で大分開きがある、滿洲に於ける栽培が經濟的に有利とされることは明白である、滿洲の產額は增加しつゝあるが將來別に悲觀は要すまいとは一專門家の說

米作地としての滿洲
—大移民計畫の妥當性—

米作地としての滿洲について行はれてゐる一觀察を紹介する。滿洲國建設以來、日滿不可分の關係益緊密を加へて來たのは、人口、食糧、燃料問題の解決を策する上に於て相互依存の意義を重大ならしむるものである。

滿洲に於ける食料農作物は高粱、粟、大豆、玉蜀黍等數十種に及び、今後改良發達の餘地多く、將來日滿兩國の爲めに極めて有益の役割を有つものである。

日本人の重要食物たる稻作についてみるに滿洲に於ける米の自給は極めて重要のことであるが、毎年多額を滿洲よりの輸入に仰ぎ、殊に滿洲國建國以來頓に增加する傾向を示してゐる。即ち

年度	輸入量（瓩）	金額（圓）
大同元年	一三、〇〇〇	一、八八九、〇〇
同二年	三三、〇〇〇	三六、五四〇、〇〇〇
同三年	五三、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
康德元年	七八、〇〇〇	一一、三三三、〇〇〇

康德二年の消費額は三十九萬八千キロトンで、內滿洲生產額三十一萬七千キロトン、（內水稻二十一萬四千キロトン）差引八萬一千キロトンを輸入して居り、一年少くとも一萬キロトン以上の增加を示してゐる、尤も日本內地一人一年の米消費は一六一キロ、約一石以上であるが、滿洲での消費は一一キロに過ぎない、これは滿洲人多數の主要食料が高粱、粟、玉蜀黍等であるが爲めで、將來生活程度の向上に伴ひ、滿人の米消費額は著しく增加するは當然のことであるが、かゝる、大量を外國よりの輸入に仰ぐは國際決濟上甚だ面白くないことで、極力自給策を講ぜねばならぬと思ふ。

× ×

こゝで考ふべきは農業移民の問題で、技術經驗ある日本の農民を滿洲未開の地に移し米作に從事せしむることは獨り滿洲國自體の開發のみならず、日本の人口、食料問題解決の爲めに稗益する所少からず、我拓務省が向ふ二十ケ年間百萬戶、五百萬農民移植の計畫を立てたのは時宜を得たものである。

人間の衣、食、住はいづれも缺くべからざるものであるが、就中食物を以て最も重大な要素とする。人類殊に日本人の食物は勿論米のみでないが、古來日本人は米なしには生活出來ぬことになつておるから、邦人移民を成功せしむる爲めには是非とも米の自給を圖らねばならぬ。

× ×

第一、米作の收支頗る有利なることが何より有難く、かつ又頗る廣大な未開可耕地があり、現在にだべも滿洲の水田は遼東半島南端より愛琿地方に及び、昨年度の調査によると總計三八六、〇〇〇瓩の收穫概算を示してゐる。滿洲の地は日本と同緯度の處でもその條件は日本に勝つており氣溫日照時の關係も好適であり、たゞ降水量が日本の二分の一で、この點不利なるも、灌漑の途ある場所相當多く、風害は三、四、五日に多いが、七、八、九月に至て少く、日本の樣に二百十日前後の厄日がない、これが日本の米作に比して頗る有望なる點である

たゞ滿洲の水田が未熟な朝鮮人の手で開かれた爲めに水稻の品種は劣つてゐたが、大正の初めより大に改良を加へた結果、相當好成績を擧ぐるに至つた、今後更に品質向上の見込あるは勿論である。

× ×

滿洲の米作はいづれの方面より觀るも重要な問題で、就中生產額の增加を圖りその不足を補つて國際決濟のバランスを得ることが當面の急務であるが、之が爲めには官民協力上下一致して積極政策を實行する事が必要である。さうでないと從來の勢を以て進めば需給の差益大きくなつていかに努力するも需要に追ひつく事が出來なくならうと思ふ

我國一部の論者中、滿洲に於ける稻作を牽制、阻止する如き言を弄する者があると聞くが、その淺見嗤ふべく、曾て食料問題調査委員會まで作つて米作增進の爲めに眞劍の態度を示した當年の慘憺たる苦心を忘れたのではあるまいか、大正五年の內地米豐作の時、米價の暴落甚しく、今後の生產過剩を思はしめて極めて悲痛の思ひをなさしめたがこれは一時的現象に止まり、今日依然として人口過剩に伴ふ食糧問題が痛切に叫ばれてゐる。だから滿洲の稻作獎勵は內地の農民に脅威を與ふるどころか、反てあらゆる方面に於て內地農村の缺を補ふべく寧ろ大なる役割を演ずるものと確信する。

商況欄（十一月十日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二一片八分七
同 先限	二一片八分七
紐育銀塊	四七仙二分一
孟買銀塊	五二留比八分三
米英爲替	四弗八八仙二分一
米日爲替	二八弗五二仙
米支爲替	二九弗七〇仙
スチール株	七七弗四分三
アナコンダ	五三弗二分一
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	一志二片八分五
印日爲替	七七留比二分一

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙二四
十二月限	一一仙七九
一月限	一一仙七五
三月限	一一仙七七
五月限	一一仙七八
七月限	一一仙七八
十月限	一一仙三二

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二一九留比
オームラ	一九七留比
ベンゴール	一五九留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	一弗一四仙四分一
五月限	一弗一二仙八分七
七月限	九八仙四分三

▲カルカッタ麻袋

限月	相場
當限	二〇留比一六分五
先物	二〇留比〇〇

金銀市況

●上海標金　本寄　一二五四、〇〇　步

爲替市場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買　一〇三、七〇　一〇四、〇五　第二回賣買
▲倫敦向　第一回賣買　一志三片一六分九　第二回賣買
▲紐育向　第一回賣買　二九弗一六分九　第二回賣買
▲大連爲替
▲上海向　一〇四、一二五
▲臺灣向
▲阪神日米爲替　第一回賣買　二八弗一六分九　八分五
▲阪神日英爲替　第一回　一志二片一六分〇〇一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	高値
東新	一四〇、〇〇	一四〇、一五
鐘紡	一八八、九〇	一八八、五〇
滿鐵	六六、一〇	六六、一〇

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄	引
大新	七三、五〇	七一、五九
日產	六五、一〇	六五、二〇

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
大新	七一、四〇	七一、四〇
鐘新	一八九、〇〇	一八九、七〇
東新	一四〇、〇〇	一四〇、三〇
日產	六五、五〇	六五、一〇
日魯	七三、五〇	七三、五〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一六、一〇	一六、一〇
豆新	二〇、四〇	二〇、四〇
鈔新	一八、三〇	一八、三〇
東新	一三九、七〇	一三八、八〇
滿鐵	六六、四〇	六六、四〇
二新	三六、五〇	三六、五〇
日產	六四、九〇	六四、四〇
鐘新	一八九、二〇	一八八、二〇
滿取	三三、四〇	—
東新	一四〇、三〇	一三九、四〇
大新	七一、八〇	—
丘	一五、五〇	—
豆品	一三、〇〇	—
鐘新	一八九、〇〇	—
滿新	二一、七〇	—
優毛	三三、七〇	—
同先	六一、五〇	—
電鐵	三六、七〇	—
同新	三五、四〇	—
東甲	三三、五〇	—
滿乙	三三、五〇	—
日拓	二七、五〇	—
東興	二七、三〇	—
日曹	二二、五〇	—
東亞	—	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
十一月限	二三九、一〇	二三九、〇〇
十二月限	二三三、八〇	二三三、五〇
一月限	二二七、五〇	二二七、五〇
二月限	二二二、五〇	二二二、九〇
三月限	二二〇、五〇	二二〇、八〇
四月限	二一八、九〇	二一九、五〇
五月限	二一八、六〇	二一八、八〇

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	六五、六〇	六五、六〇
先限	六六、二〇	六六、〇〇

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	六四、四〇	六四、五〇
先限	六三、〇〇	六三、〇〇

各地特產市況

大連大豆

限月	寄付	大引
十一月限	六、一〇	六、一〇
十二月限	六、〇三	五、九九
一月限	五、九六	五、九六
二月限	六、〇〇	五、九六
三月限	六、〇一	六、〇〇
三等現物	六、〇四	六、〇六
同	六、〇〇	六、〇四

豆粕

限月	寄付	大引
現物	一、八六五	一、八六五
十一月限	一、八一〇	一、八六五
十二月限	一、八〇五	一、八〇〇
一月限	—	—
二月限	—	—
三月限	一、八四〇	一、八四〇

豆油

限月	寄付	大引
現物	一九、一〇	一九、一〇
十一月限	—	—
十二月限	—	—
一月限	一九、〇〇	一九、〇〇
二月限	一八、六〇	一八、六〇

新京取引所市況（十一月十日前場）

（一石値段）

品目	寄	引	出來高
現物			
大豆			
高粱			
小豆		—	—
玉蜀黍	二〇、一〇	—	一車
十一月限 大豆		—	
十二月限	五、一六	五、二三	七車
十一月限 高粱	四、四三	五、〇八	一車

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 / 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二三五 營業局專用(3)三三二〇

發行人 十河發忠
編輯人 [illegible]
印刷人 木[illegible]之[illegible]

スペイン赤化に失敗 ソ聯忽ち馬脚を現す

美名・人民戰線の奸策暴露 歐洲より爪彈きさる

【東京國通】ソ聯政府機關紙プラウダ紙は六日の紙上で第十九回ソ聯邦革命記念に際するコミンテルン執行委員會の檄文を揭げた、右全文は九日酒匂代理大使から外務省に報告があつたが、ソ聯は對スペイン工作に當り赤化思想の宣傳のため一時的に民主々義と妥協してゐたが、人民戰線の名目にかくれた政策が漸く佛國をはじめ一連の親ソ國を離間に導き歐洲の嫌はれものとなり、外交的後退を餘儀なくされた秋に當りこの檄文は友好國たるべき佛國に八ツ當りを試みるなどソ聯の外交方針をよく表示した含蓄あるものとして極めて注目される、その要旨は

「ソ聯は國際勞働階級の防壁であるが、スペインにおいて反ファシズムの大戰鬪が展開せられつゝある現今、自由と平和の愛好者は殊にこの偉大なる社會主義國と自己の關聯を痛感する」と前提し「本年中におけるソ聯の產業交通及び社會生活等各方面における成功を讚へ且つスターリン憲法草案の禮讚をなし、又ソ聯は外にあつてはその平和政策をもつて日獨の不逞煽動に對峙し戰爭及びファシズムに對する不協力の城塞である」と述べ、スペイン問題に轉じ「ファシズムは英國の帝國主義者、佛國の所謂民主々義者の援助に依つてスペイン人民戰線を破壞し、やがては佛國をも崩潰せんことを期してゐるから世界のプロレタリアはあらゆる障碍を越へ協力もつてスペイン人民戰線を積極的に援助せねばならぬ、即ち世界のプロレタリアは大衆の力をもつてファシズムの對スペイン干涉を排擊し、自國爲政者をしてスペイン政府に對する封鎖を解除せしめ、あらゆる資財をスペイン人民戰線政府に供給しなければならぬ」と論じた

適當の時期到れば ス新政府を承認

有田外相閣議に報告

【東京國通】有田外相は十日の閣議席上日ソ漁業條約改訂問題に關し

同條約もこの程漸く交渉成立するに至つた旨酒匂代理大使より報告があつたので直ちに樞密院に御諮詢奏請の手續き中で近く御裁可を仰いだ後正式調印の運びに至るはずである

と報告、諒解を求めた後、更にスペインの政情に關し左の如く報告した

スペインの反政府軍は今明日中にはマドリッドに入城するものとみられるが、入城しても左右兩政府の對立はなかなか解消しない、ドイツ、イタリー、ポルトガル等の諸國は眞先きに右翼政府を承認するものとみられるが帝國政府としては將來早からず遲からざる時期に新政府を承認することゝならう

政府軍叛亂憲兵 舊王宮占據

【バラドリッド九日發國通】スペイン革命軍の放送によれば政府軍に內訌起り、叛亂憲兵隊は遂に舊王宮を占據したといはれる、さらに別報によれば革命軍ムーア人部隊は八日夜來數次にわたる戰鬪の後舊王宮を占據したと傳へられる

戰火に慄ふ首都情景 店舖開かず 市民生色なし

【マドリッド九日發國通】九日朝來マドリッド市民は外出も出來ず、市內の店舖は全部大戶を下し、たゞ牛乳と石炭の配給所だけが開店してゐる有樣である、主婦連は心配顏で配給所の前に列をつくつて順番を待つてゐる、革命軍の飛行機は總司令フランコ將軍の名で

軍はいよいよ首都に入るが婦女子ならびに外國公館員の生命財產は充分尊重するから安心されよ

とのビラを撒布した、市內の治安維持には義勇軍があたり街角に見張りして砲彈を避けるためなるべく路の兩側壁添ひに歩くやうにと通行人に一々注意してゐる

防衛司令部では萬一を慮り刑務所の囚人を全部アルカラ・デ・エナレス刑務所に移した

全市民は悲慘な戰火を前に殆んど生色がない

新宿御苑觀菊會に 行幸啓あらせらる

【東京國通】宮中御恒例の觀菊會は十日午後天皇皇后兩陛下親しく行幸啓あらせられ新宿御苑において盛大に催させられた、兩陛下には午後二時宮城御出門、御苑日本館にならせられ各國大公使、同夫人、令孃、廣田首相以下各親任官、同夫人等に賜謁の後、暫し菊を御觀賞あらせられ、それより御茶菓を召されて諸員と歡を共にせられ御機嫌麗はしく午後三時三十五分宮城に還御遊ばされた、なほこの日特に御召しの光榮に浴した民間功勞者は約七千名に達した

第七次交渉も 依然解決困難

第八次交渉に入らん

【南京十日發國通】日支交渉の側面的促進交渉たる須磨、高豫備會談はその後續行されてゐたが具體問題のある部分で雙方の意見に相等喰違ひが生じ、このまゝ側面交渉を續けても何等進捗の見込みないものとみられるに至つたので川越、張第七次會談が十日午後三時から外交部長官邸で行はれることゝなつた、しかして支那側は中心となるべき蔣介石氏が未だ洛陽に踏止まり北支防共工作に沒頭してゐるので日支交渉の肝腎な點になると要人間にそれぞれ異見あり、なかなか纒まりがつかないので蔣氏の早急歸京が切望されてゐる、支那側は交渉の眼目たる北支、防共の兩問題は最近の國際情勢に重大影響を與へ好ましからぬ波紋を起すとて交渉遲延を策してゐるがこれは東亞の平和確保の眞意義を理解しないことから起る錯誤であるとし、わが方としてはあくまでこの點をしつかり認識させ支那側の反省を促すことゝなつた、なほ目下の情勢では第七次會談のみでは交渉完了は期待されぬので本週中に第八次會談が行はれる模樣である

革命軍の十字火に 政府軍續々潰走

悽慘！全市各所に火災

【マドリッド九日發國通】スペイン革命軍は九日拂曉以來トレド橋、セゴビヤ橋附近に野砲の砲列を敷き果敢な總攻擊を開始した、政府軍も直ちに砲門を開いて應戰したが革命軍の十字火は着々效果を奏し、マンサナレス河右岸トレド、セゴビヤ兩街道間には隨所に火災起り人民戰線義勇軍は塹壕陣地を拋棄して首都の中心へ向け潰走した、一方革命軍步兵部隊はカーリスト(王黨派)義勇軍數千名の來援を受け精悍無比と稱されるムーア人部隊を先頭にマンサナレス河を渡河市內に進擊を開始した、革命軍が現在どこまで進出してゐるかは判明しないが、マンサナレス河の右岸地區一帶には政府軍の片影も認められない、全市の半は火災に包まれて首都の陷落は間近かに迫つた

全滿居留民會々議 大使館で開催

駐滿大使館では來る十六、十七の兩日にわたり全滿居留民會々議を開催するに決したが今次の會議では主として治外法權一部撤廢後の各地居留民會の狀況を聽取の上各居留民會の提案を中心に種々今後の方針について協議が行はれる筈である

松井資源局長官 大連發歸任

【大連國通】滿洲、北支各地を視察して來連した資源局長官松井春生氏は十日午前十時出帆のばいかる丸で一路歸任の途についた

民籍整備を目標に 街村機構の確立

きのふ關係各部打合會

滿洲國地方行政機構整備の段階として各級機構中最も立ち遲れてゐる街村機構の確立については民政本部の最も力を注いでゐるところであるが之が實施工作については民政部案の作製も大體終了したので十日午後二時より日滿軍人會館に於て關係各部との打合會を開催、滿洲國獨特の行政的職能、保甲的職能、經濟的職能を統合した街村機構を如何にすべきかにつき民政本部の試案に基いて審議を進める事となつた、今回は其第一回打合會であるが、實業部、財政部等部外關係方面の同意を得て成案を得れば地域的漸進主義により可能なる地域においては可及的速に之が實施を期する方針である、而して街村機構確立の上技術的重點は

一、前記三職能を如何に統合整和せしめるか

一、街村機構確立の上に必要なる民籍の整備について如何なる方策をとるべきか

にあるものとみられ、民籍については地方警察並びに保甲機能をして鋭意整備に當らしてゐる、又民政部の企劃する街村機構確立のためには財政實業兩部の協力に俟たねばならぬとし右兩部の意見を尊重して實現を期すべく圓滑なる折衝を開始したので萬全の成案を得る上に非常なる效果を齎すべく大いに期待されてゐる

南洋諸島統治の 我が年次報告書

常設委任統治委員會で審議

【ヂュネーヴ九日發國通】常設委任統治委員會はいよいよ九日午後の會議から日本政府の年次報告書の審議を開始したが、日本政府は一九三五年度報告において南洋諸島の統治狀況につき特につぎの諸點を闡明した

一、日本政府は一九二二年以來南洋諸島から兵力を全部撤收し現在南洋諸島には陸海空軍根據地は全然存在しない

一、但し日本政府は航空郵便の發達を期する見地から南洋諸島に空路を開拓し、且つ漁船に對する氣象通報を完備するため氣象臺を設置する方針である

審議開始とゝもに各國代表から種々質問が出たが、日本代表伊藤公使は逐一闡明、世人の誤解を指摘して特に次の如く述べた

南洋諸島からの內地向け輸出は近來ますます增加の形勢にあり、土民の生活水準も逐次向上してゐる、帝國政府は南洋諸島の經濟的開發を期し一切の手段を講じてゐる

ル氏再選後の 銀政策注目さる

【ワシントン九日發國通】ルーズヴエルト大統領の再選と銀政策の關係如何は今や財界注目の的となりつゝあり、ロンドン邊りではル大統領が壓倒的勝利を得た結果は最早所謂銀ブロック議員連の懷柔策を操る必要もなかるべく、從つて今後アメリカ政府が積極的に銀買に乘り出すやうなことはあるまいとの觀測も行はれてゐるが、アメリカ上院における銀ブロックの錚々たるキー・ピットマン氏は同上院のエルマー・トーマス、チヤールス・マクナリー、ウイリアム・ボラー、ウイリアム・キング諸氏を含む所謂銀ブロック議員に對し召集狀を發し來る十四日ネバダ州のレノ市に會議を開き明年の議會に提案すべき新銀ブロック法案につき討議することゝなつた

甘肅省共產軍西進 馬鴻逵軍を破る

當地確實なる筋に達したる情報によれば甘肅省北部に在つて蠢動しつゝあつた共產軍多數(首領、員數不詳)はさる一日大井子(中衛下流の河北)及び一條山の南方面から愈よ寧夏省に侵入した、即ち大井子方面にては馬鴻逵軍を破り西北進したものであるが、內蒙古綏遠方面に東進せんことを遏められつゝあり、なほ蘭州には于學忠軍が駐屯するもこれ等は共產軍と妥協せる形跡ありと認められるものである

改訂漁業條約 十四日迄に 假調印

【モスクワ九日發國通】酒匂代理大使はカズロフスキー極東部長との間に漁業條約改訂につき數次にわたり交渉をとげたが

一、新條約の有效期間を八ケ年とし

一、借區料支拂のルーブル換算率は向ふ五ケ年間卅二錢五厘とする

との二項目を骨子に漸く新條約案の成立をみた、よつて大體十四日までに假調印を了し重光新駐露大使の着任をまつて正式調印する豫定である

租税、官業收入 六千萬圓と決定

【東京國通】大藏省では九日省議を開き明年度歲入豫算の見積りに關して協議したる結果、租税、官業收入等の自然增收額は六千萬圓程度といふに決定した、これを本年度豫算における自然增收額八千二百萬圓に比較すれば二千萬圓以上の減收となるわけであるが、その理由とされるところは租税、官業收入等いはゆる經常歲入に現れた經濟界好轉の傾向が或る程度飽和點に達したることを示すものであつて、今後の景氣市況を測定するうへからも極めて注目すべき點であらうとみられてゐる

關係會社生產品 商事會社が 統制販賣

【大連國通】十日開催の滿鐵重役會議において過般設立された商事會社の營業方針が審議されたが、まづ商事會社の武部社長、小川、淸水兩重役より從來の商事部の販賣方針につき說明後新會社の營業方針を討議した結果、今後は昭和製鋼所の銑鋼及び滿洲化學工業の硫安、撫順の石炭、油等大量製產品のみならず關係會社の生產品は全部商事會社の手によつて統制的に販賣をなすことに決定、滿鐵よりこの旨各關係會社に通告しこれが實行を期することゝなつた

日滿時差廢止 現行ダイヤは 一時間繰下げ

【奉天國通】日滿時差の廢止はいよいよ明春一月一日から斷行されることゝなつたが、この改正標準時を鐵道ダイヤにどう織りこんだものか鐵道總局では成案の作成を急いでゐる、日滿時差の廢止は結局滿洲時間が數字的に一時間繰下げられるに過ぎぬと云へばそれまでであるが、旅客の便宜を考慮する以上どうしても全滿鐵道のダイヤ改正を斷行しなければならない、しかしこれは日鮮滿、歐亞連絡等國際的關聯を有する鐵道としては總局の單獨のダイヤ改正では不可能なことは明白で、とりあえず應急辨法として現行ダイヤを數字的に一時間繰下げ各連絡鐵道および船便との關係を實質的に不動ならしめるほかはないといふに決した

總局では顧客の便宜を尊重して大體次のやうなプランを樹てゝゐる

一、一月一日から現行ダイヤを數字的に一時間繰下げる

一、四月一日の年度替りから秋季ダイヤ改正と直通列車のスピードアップを考慮しダイヤを全面的に改正、社國線を通じてローカル列車の發着時刻を一時間繰下げ十月一日までの暫定ダイヤを編成する

一、十月一日を期し本格的ダイヤ改正を行ふ

以上の三段構でもつて漸次時差廢止から來る全滿鐵道ダイヤの不都合をなくする方針であるが、近く關係各方面とも折衝のうへ正式に決定するはずである

澤田參事官 廿五日頃東京 發赴任

新任澤田駐滿大使館參事官は本月二十五日頃東京發着任、現地で守屋參事官との間に事務引繼をなす豫定である、なほ賜暇歸朝中の大鷹一等書記官は十四日頃歸任の豫定で守屋參事官の轉任先は未だ決定してゐない

人事往來

▲岡井關東軍々醫部長 十日歸京

▲于芷山上將(軍政部大臣)同

▲呂榮寰氏(民政部大臣)同

航空往來

▲多田貞三氏(三井物產)十日清津へ

▲小田敬之介氏(同)同

▲松川恭助氏(實業部林務司)同ハルビンから

▲山本軍二氏(請負業)同牡丹江から

▲熊切義德氏(軍人)同

▲安武淸氏(同)同大連から

▲江島宗三氏(會社員)同延吉から

▲井關泰太郎氏(商人)同吉林から

▲馮涵淸氏(司法部大臣)同チチハルから

▲白石吉男氏(同秘書官)同

[illegible]

蒙古や熱河では陰陽佛といふのが地方民に崇拜されてゐる、其小さな模型が新京や奉天の古道具屋や土產物店に並べられて日本內地方面からの旅行者にはこよなき土產として珍重がられてゐた▼日本內地などにもある歡喜天などもそうであるが誠に以つて猥セツ千萬のものであつて所謂紳士淑女と稱するものゝ眞正面に見るべきものでないとあつて昨年遂に發賣を禁止された▼この男女佛抱合體の格好といふものがまるで當代流行のダンスに酷似してゐることだ男女抱合ダンスはつまるところ四ツ足踊りであり陰陽獸舞踊でもあるのだ▼ジャズに刺戟され昂奮され激動され遂には兒玉夫人式の亂舞劇に發展し陰陽佛の終演によつて幕を閉づるのは至極當然の筋書きといふものだ▼陰陽佛が紳士淑女の見るべきものでないならば四ツ足踊りの陰陽獸的ダンスなるものも紳士淑女の試むべからざる行動であるといふことに結論されるであらう▼ダンス陶醉の紳士淑女諸君にして客室に居室に子女の室に陰陽佛を飾りつけ朝夕それをダンス同樣に禮讚し讃美する勇氣ありや

社説

英國の對支態度 支那抗日運動との關係

一

英國は現在支那に最も廣大な權利を有して居り、將來に於いてもその甚大なる利害關係を持つて行くであらう。英國がその當初に在つて支那に向つて企圖したのは、印度やアフリカに於ける場合のやうな完全な征服であつたであらう。しかしさうした野望を遂成すべき機會がすでに去つたことが察知されるに至つては支那の分割を策し、そしてそれも容易でないことが知られると國際共同管理を主張したものであつた。それも實現が困難であつたため、遂に最も巧妙な支那の植民地化に乘り出したのである。すなはち豐富な資源と廣大な市場を獲得することが英國當面の意圖に外ならぬ。從つて英國はこの目的を達成するのに必要な範圍で支那の各要地にその據點を確保し、それを財政的にまた軍事的に强化するし、支那の內政に對しても相當立ち入つた干涉を敢へて行ふのである。

二

支那が分裂し或ひは動搖してゐては、英國は自國が有する利權に不安を覺え、市場が混亂することに怕れを持たざるを得ない。斯くて英國がその素志を達成するために支那に對して切望することは國內の統一安定である。故に英國は從前から支那の種々の勢力に對して巧みに働きかけ、或ひはこれを威嚇し、或ひはこれを懷柔し、或ひは買收、支援する等、色々努め來つた。最近の英國の對支經濟援助、並びに中南支に於ける利權擴大工作が露骨となつたのは、蔣介石政權が相當急激に擴大强化された事實に關聯してゐる。そしてこの場合、現在の日本の國內事情及び對外關係が考慮されたであらうことも容易に推知される。

三

歐洲問題に對する英國の傳統的政策は、英國がその根底に於いて人民戰線と國民戰線との中間に立ち、眞正面から反對もせずまた參加もせず、好機到れば漁夫の利を占め機が熟せねば局外に在つて靜かに情勢の推移を觀望するといふ方針であることを示してゐる。支那の抗日人民戰線に對して英國がどのやうな態度に出るかは注目されるところである。現實には、英國の策動が現在の支那の抗日運動に對して重要な動力となつてゐると判斷される。が英國の支援は支那に於けるその政治的經濟的伸張の敵手たる日本の勢力を牽制し驅逐する範圍に於いてのみであらう。抗日人民戰線がその內包するイデオロギーを徹底せしめ帝國主義一般に向つて反擊するに至るとか蔣政權打倒に乘出すとかの場合になれば支援は當然その反對に轉ずるであらう。

陸軍々備の充實とその精神に就て (一)

陸軍では現下の內外諸情勢とわが國防施設の現況に鑑み、近代的國防國家の實現を翹望して庶政一新の斷行と從來の彌縫的應急軍備の根本的再建擴充を强調した「陸軍々備の充實とその精神」と題するパンフレット卅萬部を發行廣く國民一般にその主旨精神を徹底せしめることゝなつた、左に揭げるはその全文であるが、さきに林陸相時代に發行され世論を喚起したパンフレット「國防の本義とその强化の提唱」の姉妹篇をなすものである

一、はしがき

今や世界を擧げて未曾有の國際軍備擴張時代を現出し、方に國際的摩擦の白熱化する所、一觸即發の危機を包藏しつゝある。實に現下の國際情勢を一言にして謂へば、世界大戰の前夜を彷彿たらしむるものありといふべきか、非常時を口にするとせざるとを問はず何人と雖もこの儼然たる客觀的情勢に對しては目を蔽はんとするも徒爾であらう

熟々現下の國際情勢を大觀するに、一方において現狀維持國と現狀打破國との對立あり他面所謂人民戰線を標榜する自由主義乃至社會主義的國家と國家主義を高揚しつゝある全體主義國家との相剋あり、この雰圍氣の中にあつて各國は夫々自國の利害に從つて或は經濟的に或は思想的に、互に相排擠し互に相連衡しその窮極する所何時戰禍の突發を見るやも圖られぬ情勢にある

各國民の經濟的思想的生活の著しく國際性を帶び來つてゐる今日、一國のみこの怒濤の圈外に晏如たることは不可能であり、世界の禍根はとりもなほさず直ちに我國の禍根であることを忘れてはならぬ、我國をめぐる國際情勢については既に屢々所見を發表した所でありまた新聞に雜誌に論述し盡されてゐるところであつて、いまここに蛇足を加へる必要はあるまい、要するに今日の我國の對外的難局は躍進に躍進を重ねつゝある我國力の發展特に滿洲事變以來の國際的勢威の昂揚に伴うて必然的に列强との間に釀成せられた摩擦に基くものであつて躍進國家の遭逢すべき當然の試練である、國防上よりこれをみれば、その深刻さにおいてその規模の大きさにおいて彼の我國運を賭して戰つた日露戰爭當時の情勢よりも更に重視すべきものがあり、國民の奮起を要する今日の如く大なるはないのである

今や國防上の責に任ずべき軍當局は勿論、政府においても現下時局に對處し、國防上の安固を確保せんがためには、如何なる障碍をも排除して邁進すべき不退轉の決意を持つに至つた、政府が今回國策決定に方つて軍備充實を第一にとりあげ、輿論またこれを支持しつゝあるのは、この間の消息を十分物語るものといふべきである

二、軍備充實計畫の精神

陸軍は今後約十數ヶ年に亘る軍備充實の計畫を樹て、これが實行のため相當巨額の豫算を要求することゝなつた、何故にこの如き大規模なる軍備の充實が今日喫緊の問題となつたのであるか? この點は國民として齊しく知らんと欲するところであり、また充分なる認識と覺悟とをもつて臨まねばならぬところである

本問題を解く鍵は、一言にしていへばわが國是と時局の重大性ならびにわが國軍備の實情に對する認識如何にある、現下わが對外國策の基調が新興滿洲國の健全なる發展を保障し日、滿、支三國の完全なる提携をとげ、國力の飛躍的增進と相俟つて東亞安定勢力としての確乎たる地步を堅め世界恒久平和に寄與せんとするにあることはこゝに喋々するまでもないところである、而して右の國策遂行を保障せんがため海軍とゝもにわが國防の骨幹たるべき陸軍兵備の現狀は果して如何であるか、これを知らんがためには世界における軍備の趨勢を檢討し、わが國現在の軍備が列强に比し如何なる地位にあるかを認識し、さらに隣邦就中ソ聯の對外政策ならびに軍備の現狀および將來の見透しに對し國防上果して、我が陸軍軍備は現狀を以て滿足を得るや否やを攻究せねばならない

わが陸軍軍備の現狀が列强の水準に比し甚しく遜色あることは、わが國が世界大戰に直接參加しなかつた爲め、遂に今日に至るまで列强なみの近代的軍備を十分整備するの機會を得なかつたことを想起すれば明瞭である

世界赤化の國是を堅持するソ聯が、所謂近代的國防の本質を十分把握し、國政の根本を近代國防理論の上に築き、如何なる列强に比しても遜色なき軍備を充實するに至つたこと、就中極東の兵備を增大し著々として東方への經略を積極的に進めつゝある狀況は誠に驚異に値するものであつて、かゝる隣邦と直接境を接し、而も建國の理想よりするも國是國策よりするも根本的に立場を異にするわが國としては、斯る事態に直面した以上どうしてもまづソ聯の軍備を主なる對象として軍備充實の目途を定めねばならない

次に何人も疑問を生ずるは國際情勢の重大化と軍備充實の緊切なることは了解出來るが、何故軍は從來確乎たる永年に亘る根本計畫に基いて軍備充實を爲すことなく、滿洲事變以來或は時局兵備改善案として或は昭和十年度からの航空防空緊急充備計畫として或は昭和十一年度から作戰資材追加整備ならびに兵備一部の改善計畫として將又今回の軍備充實計畫等々、遞次に恰も一定の方針なきその場凌ぎの如き方法によつて軍備を充實せねばならなかつたといふ點である

金融統制促進の爲 預金部の機構を擴大 改正法規を來議會に提出

【東京國通】馬場藏相は大藏省預金部が郵便貯金の增加に伴ひ金融市場に占むる役割が著しく高まり、殊に預金部資金の需要が公債政策のみならず各種國策事業の續出により激增の傾向にあり、加ふるに資金の流出入が市場金利にも大きな影響を與へつゝあるに鑑み金融統制促進の見地から同部の活動を積極化するため現機構を擴大し運用法規の簡易化をはかることゝなり、これに伴ふ改正法律案を來議會に提出すべく調査に着手したが即ち現在の資金運用を時勢の要望に基き政府の金融機關として政府の金融操作に利用することゝなつたもので、これがために次の如き改正が行はれるものとみられる

一、預金部支部の擴充 現在預金部支部では市町村及び水利組合に限り支部の直接貸しを許し他の地方資金は產業組合中央金庫、勸業銀行等を經由せしめてゐるがその範圍を擴張すべく支部を現在の稅務監督局より獨立せしむ

一、民間融通金の增額 これにより預金部運用委員會の決議を俟たず昨年滿鐵社債の起債難緩和を行つたと同樣國策會社等の起債に自由に運用し市場を積極的に指導す

一、金融市場統制のため運用方法の改善 地方債、米券等への資金貸付、地方資金運用時期調節により市場金利の調節をはかる

昭和十一年推計人口概要 內閣統計局發表

【東京國通】內閣統計局では九日昭和十一年推計人口の概要を左の如く發表したが、本年の總人口ははじめて七千萬を突破し躍進日本の姿を表徵したものと言へやう

本年十月一日現在におけるわが國內地の人口を推計すると七千二十五萬八千二百人でこれを昨年施行の國勢調査の現在人口に較べると百萬四千五十人の增加である、總人口を男女に分つと男は三千五百二十二萬四千二百人、女は三千五百三萬四千[illegible]人で、男は女より十八萬九千八百人多く女一〇〇につき男一〇〇・五四に當つてゐる、人口の府縣分布をみると東京の六百五十七萬八百人が最も多く大阪の四百四十五萬、北海道の三百十二萬これに次ぎ、兵庫の二百九十八萬、愛知の二百九十二萬、福岡の二百八十萬、新潟の二百萬と順次相次いでゐる、その他二百萬を算するものなく靜岡ほか九府縣は百五十萬以上、熊本ほか十二縣は百萬以上、大分ほか十縣は七十萬以上、佐賀ほか四縣は五十萬以上を數へ、ひとり鳥取は四十九萬七百人を示して府縣中最も少い、本年十月一日現在の市の數は百三十でその人口は二千三百六十二萬二千二百人とし總人口の三割三分六厘を占めてゐる百三十市のうち人口の最も大なるは東京の六百八萬五千八百人であつて、大阪の三百十萬、名古屋の百十一萬、京都の百十萬、神戶の九十三萬、橫濱の七十三萬順次これに次でゐる

皇紀二千六百年 奉祝記念事業決定

【東京國通】紀元二千六百年祝典評議委員會は九日午前首相官邸に第二回總會を開き審議の結果左記條項を可決した

△第一 左に揭ぐる事業を紀元二千六百年奉祝記念事業として施行すること

一、橿原神宮境域ならびに畝傍東北陵參道の擴張整備
二、神武天皇聖蹟の調査保存顯彰
三、御陵參拜道路の改良
四、日本萬國博覽會の開催
五、國史館(假稱)の建設
六、日本文化大觀(假稱)編纂

△第二 前項の奉祝記念事業のうち日本萬國博覽會以外の事業を施行するため財團法人「紀元二千六百年奉祝會」を設立する

△第三 財團法人「紀元二千六百年奉祝會」は一般寄附金および國庫補助金各々約五百萬圓、計約一千萬圓をもつて右の事業を直接または公共團體若くは私設團體に委託して適宜實施すること

△第四 肇國創業の本義を闡明し國民精神の作興に資するため紀元二千六百年を期し政府その他において適切なる教化施設を實施すること

保稅法施行規則 (三)

第四十六條 左の各號の一に該當する場合に於ては設營者に其の理由を具したる申請書三通に各說明書及關係圖面を添附して財政部大臣に提出し其の承認を受くへし

一、保稅倉庫又は保稅工場の區域を增加し又は減少せんとするとき
二、保稅倉庫又は保稅工場の建物を新築し、增築し又は毀却せんとするとき
三、保稅工場の作業能力に直接關係ある作業設備を變更せんとするとき

前項の申請書は所轄稅關長を經由することを要す

第四十七條 前二條の工事竣工したるときは設營者は遲滯なく稅關に屆出て其の檢査を受くへし

第四十八條 特許保稅區域の出入口其の他稅關に於て必要と認むる箇所には二重鎖を設け其の一箇は之を稅關に預くへし

第四十九條 特許保稅區域の設營者たる法人其の登記事項又は定款の內容を變更したるときは直に其の旨を所轄稅關長に屆出つへし

第五十條 保稅倉庫の設營者は貨物に關する帳簿を設け左の事項を記載すへし

一、搬入及搬出したる貨物の內外國貨物の區別、記號及番號、品名、數量、包裝の種類及箇數、價格並に搬入又は搬出年月日及許可書番號
二、手入作業を爲したる貨物及其の手入作業材料の內外國貨物の區別、記號及番號、品名、數量、價格、手入作業の種類、手入作業承認年月日及承認書番號並に檢査濟年月日
三、撤入檢査を受けたる貨物の檢査年月日

第五十一條 保稅工場の設營者は貨物に關する帳簿を設け左の事項を記載すへし

一、前條第一號に該當する事項
二、作業貨物及作業材料として使用したる貨物の內外國貨物の區別、記號及番號、品名、數量、價格、作業の種類並に作業屆出年月日
三、作業に依り生したる貨物又は作業を經たる貨物及其の副產物の品名、數量及檢査濟年月日

第五十二條 特許保稅區域の設營者は常時其の業務に從事せしむる者の氏名を稅關に屆出つへし之を變更したるとき亦同し

第五十三條 特許保稅區域の設營者は其の業務に從事せしむる者其の他保稅區域に出入する者に對し相當の取締を爲すへし

第五十四條 稅關官吏は保稅工場に於ける貨物の作業に付職務上知得したる事項を他に漏洩することを得す

第五十五條 保稅法の規定に依り貨物を公賣する場合の手續に付ては政府契約規則を準用す

第二章 保稅運送

第五十六條 保稅運送の認許を受けんとする者は別に定むる保稅運送申告書を以て稅關に申告すへし但し其の地の保稅區域を仕向先とする保稅運送貨物の場合に在りては稅關長の定むる所に依る、仕出保稅區域に於て鐵道車輛に積載する保稅運送貨物の場合に在りては運送目錄を以て保稅運送申告書に兼用することを得

第五十七條 保稅區域より運送せんとするとき又は仕出地の保稅運送貨物取扱驛に於て鐵道車輛に積載せんとするときは運送人は仕向先每に運送目錄二通を稅關に提出すへし但し前條第二項の規定に依り保稅運送申請書に兼用する運送目錄の場合に在りては五通とす

第五十八條 保稅運送貨物仕向保稅區域に到着したるとき又は仕向地の保稅運送貨物取扱驛に於て鐵道車輛より取下さんとするときは運送人は仕出地每に運送目錄二通を稅關に提出し貨物到着の確認を受くへし

第五十九條 運送目錄は第九號樣式に依る但し其の地の保稅區域を仕向先とする保稅區域又は保稅運送貨物取扱驛に於て鐵道車輛に積載せられさる保稅運送貨物の運送目錄は保稅運送申告書の樣式に依ることを得

第六十條 仕出保稅區域又は仕出地の保稅運送貨物取扱驛に於て保稅運送貨物を車輛に積載せんとするときは稅關官吏の立會を受くへし仕向保稅區域又は仕向地の保稅運送貨物取扱驛に於て保稅運送貨物を車輛より取下さんとするとき亦同し

第六十一條 稅關官吏取締上必要ありと認むるときは保稅運送貨物又は其の積載車輛に封印を施すことを得

第六十二條 運送人保稅法第五十三條第二項の規定に依り擔保の提供を命ぜられたるときは遲滯なく其の手續を了すへし前項に依り提供したる擔保物は保稅運送貨物が運送先に到着したることを確認したる後之を提供者に還付す

第六十三條 保稅運送貨物指定期間內に運送先に到着すること能はざる事由發生したるときは運送人は直に其の旨を最寄稅關に屆出つへし

第六十四條 第三十三條及第三十四條の規定は保稅運送貨物の場合に付之を準用す

附則

本令は康德三年十一月二十日より之を施行す

鐵道營業者は當分の內保稅運送貨物の運送受託に制限を附することを得

バスク自治州 ソ聯と外交開始

【イビルバオ八日發國通】スペイン政府がヴァレンシアに遷都した結果、スペイン國內各地には人民戰線自治州が分立することゝ豫想されるが、バスク自治州政府はすでにソヴイエト聯邦政府と外交關係を開始した、新任スペイン駐箚大使館參事官トマモフ氏は七日ビルバオに到着バスク政權との間に外交事務に從事してゐる

農村振興に資し 副業協會設置

滿洲國政府では農村における副業奬勵は農村振興の見地から重要問題としてこれが發展策につき種々考究中であつたが今度實業部、蒙政部、鐵道總局、滿鐵等關係機關合同出資で特別市北大街に新築の大興公司內に副業協會を設置することになつた、同協會によつて從來農村における副業といへば少數の家畜位のもので自給自足の程度を一步も出なかつたものを緬羊による羊毛工業におけるが如く今後副業を化學的な農村工業にまで發展せしめ長い多期間を利用してあらゆる副業生產品の市場進出を圖りもつて農村の振興に資せんとするもので設置の曉は同協會によつて副業の研究指導、奬勵等が斯界の權威者によつて組織的に行はれるもので近く具現の運びに至る筈

傷病兵南下

北滿の名譽の傷病兵卅七名は午後三時廿分着列車で哈爾濱より來京、同三時四十分發列車で新京陸軍病院の傷病兵十名とゝもに南下した

社交、集會場の新設目覺し

國都が近代的體型を整へつゝある一現象として最近クラブ會館等市民の社交場乃至集會場が續々設立されてきてゐるが、中銀クラブ、電業クラブ或は軍人會館等特別市に所在しかつ特殊關係にあるもの外最近落成式を擧行した西廣場滿鐵クラブは市民と最も關係深い公會堂にとつて相當の影響がありはしないかと懸念されたが、西廣場クラブは本來滿鐵社員のみの利用に供し一般に開放せざることゝなつてゐるので公會堂に對する影響はさしてないものとみられてゐる

同盟通信社 創立披露宴

【東京國通】同盟通信社では九日午後六時より帝國ホテルに同盟通信社創立披露兼岩永社長就任披露晚餐會を開き廣田首相以下各閣僚、松平宮相近衞、富田貴衆兩院議長、長與東大總長、串田萬藏、德富猪一郎、上野精一氏等朝野の名士約六百五十名及びユレネフソヴイエト大使外各外交使節を招き同盟通信社創立及び岩永社長就任の挨拶を述べたのち廣田首相、ユレネフソ大使、ロンドン、ニューヨーク・タイムス特派員ヒュー・バイヤス氏の祝辭あつたのち近衞文麿公の發聲で同盟通信社萬歲を三唱同八時散會した

守屋華都子夫人 送別會開催

愛國婦人會日赤篤志看護婦人會共同主催で守屋大使館參事官夫人送別會が來る十四日正午中銀倶樂部で催される、會費は約二圓、列席希望者は十三日正午迄に申込みのこと守屋華都子夫人は國都の各婦人團體に關係、盡力尠なからずその勞を犒ひ惜別の微意を表す集りである

愛刀週間

全國刀劍業者間及愛刀家間に多年懸案たる『愛刀週間』は今回全國愛刀家有志の協贊を得大日本刀匠協會主催の下に八日より一週間之を斷行し爾後每年繼續することゝなつた「錆しは磨ぎ破れしは繕ひ」「一戶一刀を備へませう」等の標語を記したポスターを全國的に配布期間中は諸名士の講演會、ラヂオの放送等により專ら愛刀心の涵養、日本精神の作興に力むるわけである、なほ方面準備委員長、及び主任は左の諸氏である、

▲執行部總長陸軍中將石光眞臣▲東京方面準備委員長本阿彌光遜▲關東方面準備委員長、小松邦芳▲大阪方面準備委員長、服部善次郞▲近畿方面準備委員長、岸本貫之助▲九州方面準備委員長、松本勝次郞▲四國方面準備委員長、長運齋國光▲山陽方面準備委員長、大村邦太郞▲山陰方面準備委員長、桑原羊次郞▲東海道方面準備委員長、渡邊兼永▲東北方面準備委員長、柴田果▲仙台市方面準備委員長、石黑久義▲北陸方面準備委員長、和泉重宗▲北海道方面準備委員長、佐藤富太郞▲函館方面準備主任、竹下猛▲滿洲方面準備委員長、大連、內藤四郞▲北滿方面準備主任、新京、井上惣三郞▲京城方面準備主任、石田不二枝▲釜山方面準備主任、釜山、藤本秋水

バス待合所を要所に設置

新京交通會社では每冬新發屯方面の乘客から待合所設置希望が出るので本多は各線の終點並びに康德會館前にバラック式のちよつと腰でも掛け得られる樣な待合所を設けて寒風を防ぎ乘客のサービスに乘出す事となつた、本月末までには出來上る模樣である

商況欄 (十一月十日後場)

滿外經濟電報

●上海標金 前引 二三四、六
●上海爲替

日本向 第一回買賣 一〇三、七五 第二回買賣 一〇四、〇〇
倫敦向 第一回買賣 一志二片三一六分九 第二回買賣 [illegible]
紐育向 第一回買賣 二九弗一六分九 第二回買賣 [illegible]

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品新	一六〇、一〇	一六〇、一〇
豆新	二〇、五〇	二〇、三〇
錢紗新	一八、二〇	一八、二〇
東鐵新	[illegible]	[illegible]
滿鑛新	[illegible]	[illegible]
二證新	[illegible]	[illegible]
日鐘新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	—
日新	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
五品新	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
同甲	[illegible]	—
電拓	[illegible]	—
東興	[illegible]	—
滿毛	[illegible]	—
優先	[illegible]	—
石魯	[illegible]	—

手形交換高 (十日)

金票 [illegible]枚 [illegible]
國幣 [illegible]枚 [illegible]

新京取引市況 (十一月十日後場)

現物(一石値段)	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
吉豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
定期(混合百斤値段)			
大豆 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]車
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]車
高粱 十一月限	—	—	—
十二月限	—	—	—

潮の寄するが如く　掃匪陣各地に轉戰す

＝殘匪山に遁げ集團匪の影消ゆ＝

治安全き日愈よ近し！

錦、熱兩省下

鈴木部隊本部發表＝錦、熱兩省方面の討伐隊が常に匪賊に機先を制しては神出鬼沒、到る處匪團を撃滅して着々討伐の成果を擧げつゝあることは屢々報道せられた通りであるが、その結果赤峰方面に一部小匪の出沒するほか今や集團匪の姿影をみず僅か殘匪の類も或は山嶽深く遁入し或は良民を装ふて部落に入るなどいはゆる地下深く潛入したこゝにおいて討伐隊は省縣及び憲兵等と協力し水も漏さぬ捜査陣を張り匪賊の巣窟を嗅ぎ出しては隨時これを急襲し、徹底的掃蕩の戰法に出で目下續々潛匪通匪を檢擧しつゝありすでに匪賊を擧ぐること正に百八十名、且つ多數の隱匿武器を押收した別に土民が自發的に提出した兵器で買收したものは小銃拳銃等約三千、同彈藥約三萬六千六百、大砲四門、砲彈五十重機關銃五挺といふおびたゞしい數字に上つてゐる、我方の損害は戰傷死一、負傷七である

人質奪還　五
鹵獲品（押收品共）
小銃　二一四
同彈藥　約五、〇〇〇
拳銃　六〇
同彈藥　約五〇〇
馬　三〇
重機關銃　一
輕機關銃　一

なほ此間報道洩れの戰鬪中主なるものを列記すれば左の通りである

一、錦州省東土默特王府治安隊十月十五日九江匪卅を阜新北方「ハラホセヨ」に攻撃、敵の損害死體三、鹵獲小銃九
一、麥倉討伐隊の横山隊は十月十五日平泉北方の老杖子で四海匪を攻撃、敵の損害死體七負傷十三
一、松井討伐隊の岸良隊は十月十八日錦州省黑杖子北方で九江匪を攻撃、敵の損害死體一、負傷三、鹵獲馬一小銃一、彈藥二十五
一、麥倉討伐隊の從軍憲察隊及自衛團　十月廿三日長城線界嶺口附近で馬常樂匪を攻撃、小銃彈一千、手榴彈三、馬二を鹵獲
一、横尾部隊　十月廿四日より二十六日の間に錦州省臺安縣の葦原地帶に占江龍匪を攻撃、敵の損害死體三、負傷三、捕虜一の外小銃一を鹵獲

十月中　鈴木部隊の戰鬪效果

鈴木部隊本部發表＝十月中における鈴木部隊の戰鬪效果を集計すれば左の如くである

遺棄死體　約　一〇〇
確認負傷匪　約　九〇
鹵馬　三〇
捕虜、檢擧匪　一八〇

東邊道地區の匪賊撃滅ちかし

東邊道各地における滿洲國軍討匪行動は今や最高潮に達し匪團撃滅の捷報は連日當地第一軍管區に到達してゐるが、最近における各部隊の戰鬪狀況左の如し

一、歩兵第二團任中尉の指揮する〇〇名は七日輯安縣一二二三高地において王鳳閣の部下五十と遭遇、激戰の後敵に多大の損害を與へ潰走せしめた、右戰鬪における敵の損害死五、負傷十數名、滿軍死傷なし
一、第一教導隊山口中尉の指揮する便衣隊〇〇名は五日夜半通化縣慈水河子北方約七キロの地點において匪首黑虎以下七、八名を急襲し匪首以下二名を射殺して引揚げた
一、伊藤少尉の指揮する輝南縣治安隊第三連は七日同縣四岔において匪首北海、兩勝の合流匪と遭遇交戰二時間にして敵七を斃し六を負傷せしめ東方に撃退した
一、赤澤部隊の山田連は六日午前九時半頃臨江縣大板石溝附近において共匪約二十と遭遇、激戰數刻にして敵六を射殺し東方に潰走せしめた
一、歩兵第六團第二連は五日午前柳河縣大荒溝南方地域において匪首登局好の山塞二を發見攻撃三十分にして敵六を斃し匪賊の妻一名を逮捕してこれを潰滅した
一、第一遊撃隊第一連は五日午前七時半頃輝南縣洞子溝において金々五龍匪二十餘名と遭遇、交戰三十分にして敵四を射殺、三を負傷せしめた

文武俠逮捕

鳳凰城警察隊司令部發表　鳳凰城警察隊は皇軍と協力匪團を求め各地に轉戰中であり、特に警察的捜査により主として匪首の捜出に努め匪團の捜査に任じつゝあるが曩に匪首合義を逮捕して殊勳を樹てた國武部隊の山口遊撃隊は八日某方面檢索中河北匪の頭目文武俠こと高文明が潛伏中なるを突止め隱家を急襲包圍の後これを逮捕した、文武俠匪は鳳凰城第二區を根據地として暴威を振ひつゝあつた河北匪部下の副頭目であつたが河北匪死後自ら頭目となり部下七十余を率ゐて同縣下を横行してゐたものである

藤島部隊の交戰

藤島部隊は八日午後四時鳳凰城縣東場に王大姑娘、春秋好等の合流匪約八十の匪團潛入せるを探知、皇軍片野部隊と協力これを攻撃四十分にして匪三を倒し一を逮捕、これを北方に潰走せしめた、敵の負傷多數の見込み、本戰鬪により人質五を奪還し武器彈藥多數を鹵獲した

山岡部隊麾下の討匪狀況

山岡部隊麾下各部隊は嚴寒を冒し匪團討伐に寧日ないが、部隊本部入電によると
△青木部隊は十一月三日木蘭縣太平房子附近で匪賊三十を山寨に急襲これを撃滅した、敵の遺棄死體十、捕虜二、わが方損害負傷下士官一
△下田部隊の乗子部隊は東興五頂山自警團と協力十一月五日巴彥縣蛤蟆灘附近で東勝、月山合流匪百二十と交戰、徹底的打撃を與へた、敵の遺棄死體十三、負傷多數、この戰鬪で猿木正夫軍曹（福井）が戰死した

福山匪を潰滅

滿軍歩兵〇〇團は五常縣治安隊と協力、縣城西北方一九キロの地點において十一月六日午前六時から約五時間にわたり福山匪約百と交戰これを潰滅した、右戰鬪における匪の遺棄死體二十投降者青山、德好、松林、三省の各匪首以下二十三、人質奪還六十四名その他多數鹵獲、わが方損害負傷兵一名

交通部て　管理局長會議

交通部郵務司では國内における郵政事業の躍進に伴ひ郵便法の改正を斷行し、併せて接收前の地方郵局現業員の素質向上のため本月七日より全滿主要郵局に於て大々的講習會を開催するなど、通信行政權の移讓及調整を前にして國内郵政事務の整備に沒頭してゐるが、更に全滿管理局長會議を本月下旬新京に開催
一、郵政事業の合法的運營方策
二、改正郵便法及關係法規の實施に關する件
三、電氣通信法の施行
四、通信行政權の移讓及調整に關する件
等に就き根本方針を確立すると共に、本部人事移動後の連絡緊密化を圖ることゝなつた

國有林保護の充全へ　愛林思想涵養のため　愛林會を設立

林務司で設立箇所決定

實業部林務司では愛林思想の涵養並びに山火の防止其他國有林野の保護に當らしめるため主要國有林野所在地の地元部落民をして愛林會を組織せしめ官民一致の力により國有林野保護の完璧を期すると共に會員の生活改善を指導することゝなりこの程左の如く愛林會設立箇所を決定した

△長白縣二十道溝韓家溝（安東林務署管内）△長白縣二道崗（同上）△長白縣十三道溝桃泉里（同上）△寧安縣鹿道（牡丹江林務署管内）△寧安縣磨刀石（同上）△寧安縣仙洞（同上）△五常縣横道河子（同上）△五常縣第三區四馬架（五常林務署管内）△勃利縣湖水別（勃利林務署管内）△鐵驪縣鐵力（綏化林務署管内）△威虎嶺鐵路愛護村（敦化林務署管内）△三合某團部落（同上）△濱江省雙城縣帽兒山—双城縣第九區—（ハルビン林務署管内）△阿城縣大石頭河（同上）△額穆縣杉松衛（吉林林務署管内）△同縣額穆索△同縣黃松甸（同上）△永吉縣額赫穆（同上）△湖南營（依蘭林務署管内）△代馬溝（穆稜林務署管内）△龍鎭縣孫吳（黑河林務署管内）△和龍縣中里村（延吉林務署管内）△汪清縣草皮溝（同上）△双城縣淨月潭（淨月潭造林場管内）

なほ同愛林會は所定の準則により主要國有林所有林所在地元部落民をもつて組織し所轄林務署長の指定する總代人一名を置く、同會の任務としては所轄林務署長の監督指導のもとに協力して山火、盜伐等の防止、病虫害の驅除等國有林野の保護に當り會員は各種國有林事業につき努めて雇傭に應じる、林業に關する講演會の開催其他愛林思想の涵養普及に努めることになつてゐる

京城組合銀行　預金貸出狀況　十月末現在

【京城支局】京城組合銀行十月三十一日現在の預金貸出帳尻は預金一億三千五十一萬八千圓貸出一億八千九百八十七萬八千圓で同月十五日現在より預金百九十九萬八千圓貸出七百六十九萬三十圓を増加し更に前年同期に比すれば預金は二百十萬八千圓を減少し貸出は四千五百二十六萬四千圓を増加した尚同月十五日現在對比預金は特別當座、通知、諸預金、が減少せるも定期當座共に増加し貸出は荷爲替手形が減少せる外手形貸の六百四十五萬五千圓を筆頭に證書當座貸越割引手形いづれも増加してゐる

東京オリムピック目標に　觀光旅館施設を擴充

＝鐵道總局が明後年より三年計畫て＝

新京ヤマトホテルも一大改築

建國二千六百年祭、萬國大博覽會ならびに一九四〇年の東京オリムピック大會の豪華陣を四年後に控えて躍進滿洲國の發達ぶりと風光を世界各國觀光客に紹介しようと鐵道總局では一千萬圓の總豫算で全滿ホテル充實ならびに觀光設備の完備計畫を樹立、その第一期計畫として明年度事業費に約二百萬圓を計上、星ヶ浦ヤマトホテルの新築、新京、奉天ヤマトホテルの増築、吉林、承德鐵道ホテルの新築を計畫したが、滿鐵の緊縮財政方針に禍ひされて僅かに承德鐵道ホテル新築費十五萬圓が承認されたのみで、その新計畫は全部明年度豫算に繰延べられた、しかし總局旅客課及び旅館課ではあくまで一九四〇年を目標として滿洲鐵道の面目にかけても全滿觀光、旅館施設の完璧を期し、從來の四ケ年計畫を昭和十三年度よりの三ケ年計畫に變更立案を行ふことゝなつた

即ち目下計畫のホテル計畫は星ヶ浦ヤマトホテルの新築工費三百五十萬圓、大連ヤマトホテル宴會場の新築工費五十萬圓、奉天ヤマトホテル増築工費六十萬圓（三十室増設）新京ヤマトホテル本館改築工費三百五十萬圓（客室を現在の五十室より百三十室に増加）、吉林鐵道ホテル新築工費七十萬圓、承德鐵道ホテル新築工費二十五萬圓（明年度十五萬圓）興城溫泉ホテル新築及び海水浴場開設費三十萬圓といふ巨大なもので、これと別個に鐵道沿線觀光施設充實計畫が進められてゐる

―サルバドル夜話―　酒場新戰術（カフエーはおうさわぎ）

最高賣上者に賞金　NO・1は今様カルメン愛子孃

【哈爾濱支局】地段街カフエーサルバドルにては過般來女給の賣上錢量表を造り是に依つて賣上順に依り一等より三等迄賞金を出すことを増井マネージャの妙案によつて試みた

□

そして猛しい朋輩の競走を外に見事一等を獲得したのが女給生活五ケ年の履歴を保持する愛子孃眼に迫つた濃い眉、キツト結んだ唇、それに重みのある胸と張り切つた腰、ハアン成ルホドとウナヅケル。

□

彼女の一ケ月の賣上高三百九十九圓也二、三着の早苗、秋子孃も劣らず三百圓台にて愛子孃の四十圓を初めとしてそれ／＼賣上の一割を賞金として戴いたそうな。

□

どうしても澤山賣上るには結局私等が飲んでお客様にも無理に飲ませなければ金額が上りませんとは第五等入賞のS子の話

□

それにしても鼻の下を長くして無理に飲み無理に飲ませられたファンこそ良い意味での迷惑な話

ブラヂルの日本熱昂る

【リオデジャネイロ七日國通】ブラヂルの訪日經濟視察團はいよいよ月末故國に歸着の豫定であるが、同視察團の訪日を契機としてリオデジャネイロ市における對日感情は著しく好轉し、札付の排日紙すら最近は親日的な記事を掲載するやうになつた、特に教育界方面における日本熱は非常なもので、到るところの學校で日本紹介の會が催され、澤田大使は各方面から引張り凧の狀態である、もつとも痛快なのは六日新設の一小學校に日本帝國小學校の名稱を與へる決議を行つたことである

四平街の交通道德振興打合會

【四平街支局】既報の如く、滿洲國政府當局並に關東局、鐵路總局等主催にかゝる交通道德振興旬間の四平街に於ける打合會は九日午後一時より四平街驛樓上に於て行はれたが、當日は當地憲兵分隊、警察署、在郷軍人會、郵便局、電報電話局、實業協會、輸入組合特産聯合會、四平街劇場等各關係者のほか各新聞社支局學校當局などより約四十名出席、定刻四平街驛主任より「近來滿洲國に於ける觀光外客激増の折り交通道德觀念を普及徹底せしむる事はお互の最も痛感する所であり、これがためには關係機關各位の是正啓導に待たねばならぬ云々」と簡單なる開催の挨拶より、續いて關驛長、稲山奉天鐵道事務局員等の詳細なる交通道德普及上の説明あつて午後四時閉會されたが四平街に於ける右の普及振興の實施期間は本月十一日より二十日迄に決定した

林業移民團の扶殖地調査

今年第一回の林業移民團を扶殖して着々實績を擧げてゐる實業部林務司では今回滿拓と共同して將來の林業移民の建築、耕地其他に關する適地選定のため今月中に出發二道河子、大青山、葦披溝、龍井等地方面につき約一ケ月の豫定で視察をなすことになつた

小學校主事會議　けふ開催

文教部では各省模範小學校に對し學校經營の向上を期するため各校日系主事九を招集、十一日午前九時から[illegible]司長を中心に主事會議を開催する

革命記念日　追悼會

【哈爾賓支局】七日の革命記念日に當市白系露人事務局では内亂當時赤色パルチザンの爲に倒れたる無名戰士の靈を慰める爲午後四時より新市街中央寺院に於て追悼會が催された事務局側よりバクシエーフ將軍ヴエ・エフペーの闘士ロザエフスキー等參列式はミリユーツイ、ニエスハル、ドミリ僧正始め多數僧侶の嚴肅なる祈禱式によつて開始された、降り積つた二寸餘の積雪を踏み刻む音が十九年前の憤激と感慨に胸を打つて集まつた一萬人以上の白系露人老若男女が寺院の周圍を徘徊十字を切る者絶へず當市初まつて以來の盛大を極め五時半無事終了した

婦人

冬と衞生 (8)

食物の合理的使用は怎うしてなすか(下)

あなたには何程の熱量が必要でせう

關東局保健所醫學博士　北原英夫

食物は 唾液、胃液、膵液、膽汁腸液等の作用にせられる、唾液中にはプチアリン、マルターゼと云ふ酵素があつて含水炭素を分解し、胃液はペプシン、ラープ酵素及鹽酸を含有して居て蛋白質を分解する。膵液中のアミラーゼ、マルターゼ、ラクターゼ等は澱粉を、トリプシンは蛋白質を、リパアーゼは脂肪を各分解する、膽汁は直接消化は行わないが間接に消化を援け脂肪を多く分解する外腸內容物に制腐作用を與ふる。腸液中のマルターゼ・ラクターゼは含水炭素を分解し、エレプシンは蛋白質を分解する、其他エンテロキナーゼと云ふものがあつて消化を促進する。胃腸內に於ける消化に要する時間は四乃至五時間である。

斯くして消化されたる食品は胃壁からも吸收せられるが多くは小腸に於て吸收せられる、大腸では水分を吸收するに過ぎない

吸收せられたる榮養素を組織內で燃燒し熱を發生する、此熱は我々の生命を維持し、活動を繼續する上に必要缺くべからざるもので食品の種類に依つて其生產熱量が異る、其熱量を量る單位をカロリーと云ふ。

人の食物攝取量は性、年齢身長、體重並に生活法、職業などよつて各異る、獨逸國民保健省出版の「人間の榮養」に依ると健康大人所要熱量は第一表に示す如き六層に分かれる、女子は男子よりも所要熱量は約一割方小で第二表の如くである、小兒は常に空腹を訴へ食物を要求し大人の頭腦使役者よりも大であつて第三層の勞働者に匹敵する、所要熱量は第三表に示す、老人は次第に活動が減じ新陳代謝も盛んでなくなるから食量も亦著く減退する、六十乃至七十歳迄は健康大人の一割方、七十歳至八十歳迄は二割方、八十歳以上は三割方減量してよろしいのである。各榮養素の

配合比 を示すと歐米では普通蛋白質一四—一六%脂肪一五—二二%、含水炭素六一—七〇%とせられて居る。日本人の習慣食の平均は蛋白質一一—一二%、脂肪四—六%、含水炭素八一—八四%である歐米に比較べて含水炭素著しく多量であつて蛋白質、脂肪が少ない、今少しく脂肪の分量を増しても消化は可能でありカロリーも高いから食物の經濟上にも得る處が多いと思ふ。

例へば第二表第三層に屬する女中を置かない主婦の一日に要するカロリーは三〇〇〇カロリーであるから各榮養素のカロリーは蛋白質(一二%)三六〇カロリー、脂肪(五%)一八〇カロリー、含水炭素(八二%)二四六〇カロリーを要するわけである、今之を重量で示せば蛋白質九〇グラム、脂肪二〇グラム、含水炭素六一五グラムである、此計算は各榮養素所要カロリーを基礎的係數即ち蛋白質四脂肪九、含水炭素四を以つて除したるものである。

食鹽は一日どの程度攝取してよいと云ふ定つた量はないが坐業及輕筋肉勞働者は平均一七グラム、中筋肉勞働者は平均二四グラムであると云ふ

保健の目的を達するには各榮養を適當の配合のもとに攝取する事が肝要で夫れには日日の獻立を作る必要がある、獻立を作る事は家族の保健上のみならず家事經濟上にも亦家政の能率上にも大なる便益が與へられる、然し理論や榮養上の缺陷に陷らざる樣にするに依つて相當の苦心を要する一家の主婦は庖厨にカロリー表を備へる程の用意があつてほしい

榮養素 の配合比は以上の如くであるが最後に一年の約半分の多期生活を過ごさなければならぬ滿洲に於ての食品に就て一言すれば葉綠蔬菜の缺乏から兎角ヴイタミンBC不足を來しがちであるから平素努めてヴイタミンBCを含有する食品を攝撮する樣心掛て頂き度い、前にヴイタミン含有食品は述べたが特にヴイタミンCに富んで居る野菜を胡椒、蓮根、柑橘類、ホウレンソウ、キヤベツ、白菜、蕪、大根、葱、トマト、馬鈴薯等で番茶中には多量に含有して居るから嗜好品として最適である。

第一表　男子所要熱量

勞作層	職・業別	カロリー	體量七〇キログラムトスレバ毎瓩	體重六〇キログラムトスレバ毎瓩
1 坐業	頭腦勞働者、商人、書記、官吏、監督	二三〇〇—二四〇〇	三三—三四	三七—四〇
2 輕筋肉勞働者	裁縫師、細工物師、植字工、教師、(歩行並ニ談話)	二六〇〇—二八〇〇	三七—四〇	四三—四七
3 中筋肉勞働者	紙工、製本師、醫師、郵便脚夫實驗室勞働	三〇〇〇	四四	五〇
4 強筋肉勞働者	金屬工、塗工、(左官)指物大工、	三四〇〇—三六〇〇	四九—五一	五七—六〇
5 重筋肉勞働者		四〇〇〇	五七	六七
6 最重業勞働者		五〇〇〇	七一	八三

第二表　女子所要熱量

勞働層	職・業別	カロリー	體重七〇キログラムトスレバ毎瓩	體重六〇キログラムトスレバ毎瓩
1 坐業	裁縫、書字、張付ケ、	二二〇〇	三一	三七
2 輕筋肉勞働者	生產勞働ニ從事スル多數ノ主婦、女中、	二六〇〇	三七	四三
3 中筋肉勞働者	女中ノ一部、置カナイ主婦、女中ヲ	三〇〇〇	四三	五〇
4 強筋肉勞働者	職業婦人ニシテ家事ヲ見テ居ルモノ、婦人ノ「スポーツ」	三四〇〇	四九	五七

第三表　小兒一日所要「カロリー」表

年齢	男兒	女兒
1歳	八〇〇	八〇〇
2歳	一〇〇〇	一〇〇〇
3歳	一一〇〇	一一〇〇
4歳	一三〇〇	一三〇〇
5歳	一五〇〇	一五〇〇
6歳	一六〇〇	一六〇〇
7歳	一六〇〇	一六〇〇
8歳	一八〇〇	一八〇〇
9歳	二一〇〇	一九〇〇
10歳	二三〇〇	一九〇〇
11歳	二六〇〇	一九〇〇
12歳	二六〇〇	二〇〇〇
13歳	二六〇〇	二〇〇〇
14歳	二八〇〇	二一〇〇
15歳	二八〇〇	二三〇〇
16歳	二八〇〇	二三〇〇

お料理獻立

煎り玉子の型蒸

けふはお子樣のお喜びになるお料理を申上げませう。お年寄やお病人の恢復期の方などにもよろしうございます。

(五人前)
玉子　七個
甘諸　八十匁
バタ　五匁
牛乳　一合
メリケン粉　五匁
ヘツド　大匙一杯
(鹽胡椒)　少々宛

まづ玉子五つを溶き、鹽、胡椒してヘツドをとかした鍋で煎り玉子をつくり、これに玉子二つをとかしこみ五つの型へ入れて蒸して皿へとりそのよこへ蒸して裏漉したお芋を添へ白ソースをかけます。

「料理」十一月九日放送
大根の若菜あんかけ　金子信雄發表

白いお大根へ綠のあんをかけますのでまことに美しく食慾をそゝるお料理でございます。水々しいお大根でおこしらへ下さいませ

材料(五人前)
大根　一本
ほうれん草　一把
鷄挽肉　三十匁
煮出汁　三合餘
片栗　少々
醤油、味淋、鹽、砂糖　適量

大根は一寸位の輪切り、茹で薄味で煮、別に鷄そぼろとほうれん草の茹でゝ細に刻んだのとを合せらうす葛をひいたあんをつくつてかけます。

ラヂオ

けふの番組

(M・T・O・Y 新京放送局) 十一日(水曜日)

朝

六、五〇 ラヂオ體操(東京)
七、一〇 氣象通報 入港船のお知らせ(大連)
七、一五 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎
七、四〇 朝の音樂(レコード)(奉天)
一、ヴァイオリン獨奏 狩獵 キヤプラノ作曲 テルマニー
二、クラリネット獨奏 ルキ・カユーザック マルボローの歌調に據る導入曲と變奏曲 バラディ入作曲
三、フリユート獨奏 露西亞のカルニバル シアルビ作曲
八、三〇 經濟市況(東京)
八、四〇 建國體操
九、四〇 經濟市況(大連・新京)
一〇、〇〇 家庭講座(哈爾濱) 防寒具の選び方 西本德庸
一〇、二〇 料理獻立(奉天)
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、四〇 ニュース(東京・新京)

晝

〇、〇一 經濟市況(大連・新京)
〇、二〇 晝の演藝(哈爾濱)
獨奏と獨唱
一、ピアノ獨奏 N・フォーキナ
小組曲ボローディン作曲 (イ)修道院にて (ロ)間奏曲 (ハ)マヅルカ (ニ)幻想曲 (ホ)小夜曲 (ヘ)ノツクターン
二、ソプラノ獨唱 Z・レビコヴア
一、オペラ「ファウスト」より寶石の歌 グノー作曲
二、オペラ「皇帝に捧げたる生命」よりのアントニーナの歌 グリンカ作曲
三、傷ついた樺の木(ロマンス) グレチヤニノフ作曲
二、〇〇 經濟市況(大連・新京)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京・新京)
三、三〇 經濟市況(大連・新京)
四、二〇 ニュース(鮮語)
ダンスミュジック(レコード)
一、アナタのアタシ 二、イツモ陽氣で 三、君は滿洲 四、そんなお方があつたなら 五、ゆるしてね 六、アリランの唄 七、乙女心
五、〇〇 子供の時間(東京) 少年音樂講座(十一) 樂譜 鹽入龜輔
五、二〇 コドモの新聞(大連)
五、二五 ラヂオ隨筆(東京) 一、秋の南畫味 小室翠雲 二、ボバンチャルの話 武林無想庵(大阪)
五、五五 エレントトピックス(東京)
六、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)

夜

六、三〇 講演(長崎) 世界大戰中に於ける帝國海軍の活動 海軍大佐 中村一夫
七、〇〇 新日本音樂(東京) 一、獨奏 養泉寺の秋 川本晴朗作曲 外 七孔尺八 川本晴朗 ギター伴奏 小倉俊
七、二五 講談(新潟)—新潟劇場より中繼— 木村長門守勘忍袋 神田松鯉
七、五五 俚謠(新潟)—新潟劇場より中繼— 一、鹽たき節 二、御船唄 三、角兵衛獅子
八、一〇 ピアノ獨奏(東京) 一、前奏曲と遁走曲 ニ短調 バッハ作曲 安藤淳子 二、半音階的幻想曲と遁走曲 バッハ作曲
八、三〇 時報・ニュース(東京) ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)
九、〇〇 立體漫談 就職戰線異狀あり 坂野比呂志 佐藤弘郎
九、三〇 ニュース再放送
一〇、〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

俚謠

流謫の殿上人偲ばず 古雅哀艶の鹽たき節

後七、五五 新潟劇場より中繼

一、鹽たき節 =新潟縣三島郡寺泊町連中= 歐菊 外

昔彌彦大神天香語山命北邊を拓かんと欲し給ひ、日本海を航して高志の米水の浦即ち寺泊の野積海岸に上陸し、この地に留まりて土民に鹽を製することを敎へ給ひしが、現在浦濱の雌熊、雄熊はその當時のものなりといひ傳ふ。かく往昔より寺泊濱一帶は連綿として製鹽の業絶えざりしが、いつの頃よりか鹽たく煙の自然に唄ひ出して踊りはじめたものが、鹽たき節の濫觴にして、且つ寺泊は海上僅かに八里を隔てる佐渡への航津として知られ承久の昔順德院は申すもかしこし、佐渡へ流謫の殿上人の、この地に配所の月をながめざるものなく、その人々の口ずさぶ上方の今樣を傳へたるものか、節調の悠長にして古雅且つ興趣に富み、餘韻嫋々往古をしのばしむるそのリズムは山間出圃村郡に生れてる一般の俚謠とその趣を異にする所亦大なり

「昔より寺泊名物の鹽たきをどり」

「なじよな鹽たきでもこしらふて出せば、アーヤラシヤレヨーイ枝垂れ小柳ちごさくらアーヤラシヤレヨーイ」

「女渡男波をくみ分け見ればアーヤラシヤレヨーイ、今日の月こそ桶にありアーヤラシヤレヨーイ」

二、御船唄 =三島郡出雲崎町連中= 天金 和志之輔 外

物の木に「天正年間(今より三百年前)出雲崎の里正山本氏御船唄三句を作る」とあり、德川幕府となり佐渡幕府や巡見使の渡海送迎に當り、全町擧つての大歡送迎の際、奉行の船は、葵の紋の旗を海風にひるがへし入港すると見るや、町役人はじめ問屋船持一艘が約五百艘の船を沖合に漕ぎ出せば奉行の船より太き綱を本海中に投ぜられ、その綱を歡迎船は曳きつつ出雲漁夫の勇壯活潑なる御船唄が各船より一齊に唱和されたものである

「一夜二日の正夢にエーきさらぎ山の楠木を船に造りて今おろす、舵は生金で櫓は黄金 エー白金の柱を押立てゝ、金の滑車をくるくる廻しけづや御綱をととのひて、エーけたや桁竿赤銅なる綾や錦を帆にまいてエー寶の御島へ馳込んで數の寶を積みこんで、やるぞお江戸の品川へ、エーあなたの御藏へ納めおく、ヤーライノメデタノソレ若枝もエーン〳〵榮へるノーモヨイ」

三、角兵衛獅子 —新潟縣西蒲原郡月潟村連中— 小林信作 外

縞の小倉のたつつけ袴(カリサン、モンペ、義經袴ともいふ)に木綿の黒足袋を穿ち筒袖に襷の垂れも長々と頭上に小さな獅子頭をいたゞいて舞ひ踊る甲斐々々しい少女達の姿、これぞ昔をしのばせる越後蒲原郡月潟の角兵衛獅子、古老にはなつかしい思ひ出の姿。月潟はその昔、附近一帶沼地であつたが、年々河川の氾濫により田畑の水害多く飢饉相次ぎ生活の道立ちがたきため農民角兵衛なるものこれを憂ひ、獅子舞なるものを考案なしこれを村の子供に敎へ農業の餘暇に諸國を巡業し生活の助けをなしたりといふ。されどその濫觴は古く何の時代か不詳なり、義經記にも、米山藥師堂において角兵衛獅子の一行が密行の判官義經に惡魔退散の舞を奉納せしとの奇しき傳説もあり、又古記に曰く「獅子舞は越後月潟より出づるなり、十二三才なる男の子、紙にて張りぬきたる獅子の頭を戴かせ頂に鷄の尾羽根を植へ、身には素襖の如き服を着せ、下には「カリサン」の類をはかせ胸に太鼓をかけ打ちはやし、獅子の子が生れ落ちて頭をふるわいと歌ひたが舞ひはべる、何の時代にはじめしことにや最昔めきたるものなり」とあり。この俚謠亡びてこゝに四十年、今夏同村在住青柳良太郎氏外有志によりかゝる由緒深き獅子舞がその發祥の地たる月潟村に絶えたるを遺憾とし、特に今は僅かに二人殘れる角兵衛獅子を知る古老の指導により漸く再興保存されしものたり、出演者中小林、渡邊兩氏はその昔の角兵衛獅子として全國を廻りたる經驗ある人なり。

(一) 流し
(二) 舞込み

これにそつくりならんだところは獅子は雌獅子に雄獅子になかなか仔獅子か、獅子はしばらくそろへてそのそこさあ舞ひ込めあおやおやえつその手アーラしばらくお獅子の追込み、エー構へたところはエーヤ牡丹に唐獅子、霞に千鳥か花に嵐か月には叢雲、サア立つた踊りはじめは飛んではねませうかへす身體はもとへと、七つ八つから雲の絶え間もなくとびぬ、さびた刀も拔ぐに拔がれぬ、拔がれた鬪でとまる水の車も細くくるりと廻るんね、しやんとあげ奉禰、尾張名古屋は金のしやちほこ立ちなり、天下晴れての雨ざらしだ、頭生かしてそのそこ振り込め、さあとまつた千羽がらすも一度に羽をそろへて立つがんね。

(三) 唐子の舞

口上「おあとひきつゞきましておさな三吉からこ春駒乘り出來上りますれば馬は一散にかけのり、はいはいどうどう、かなづは地藏立ち、下なる太夫は小手はなれ、上下二段のこしだめ、腹のもとへと小手をつきましてやはやは立ち上る江戸は神田明神の祭、一番の山車には太鼓に鷄の形、馬はがんりまくらがへし、まづはこれにてとゞめる」。

立體漫談

「就職戰線異狀あり」

〔後九時 新京〕 坂野比呂志、佐藤弘郎さん

(梗概) すべからく世は不景氣深刻にして學校を卒業する容易に就職は希み得ない、幼稚園時代の學生にはこの味は分らないが…此處に二人の大學卒業生がある、例によつて例の如く履歴書屋になつた二人が敢然と就職戰線に乘り出した事によつて此の話は初まる、先づ撮影所志願、之は勿論問題にならず次け舞臺俳優之も無論駄目續いて固い所で丸の內あたりの會社々員志願之もプライドが高かつた結果不採用となり…しからば獨立獨歩事業を起さんと志し資本を出し合つて「志るこ屋」を開業と云ふ事になる、然し一人の學生は全々頭が足りない事によつて「志るこ屋」もとうとう赤字を出し、又雄々しくも就職戰々に乘り出す事になつた。

坂野比呂志さんは昭和五年早稻田專門部を卒業後淺草カジノフォリーにエノケンと出演エノケンが松竹に入社するに及んで曾我廼家五一郎氏の手により出谷力三氏と共に淺草オペラ館に出演、昭和十年四月まで續くその後金龍館に藝術集團を組織活躍し來つたが本年六月新京會館演藝部振付となつたもので本社の第二回放送新人募集に當選、去る九月漫談「ジャズの世の中」を新京放送局より放送した事がある

新日本音樂

〔後七時 東京〕 川本晴朗さん外 五曲

一、獨奏 養泉寺の秋 川本晴朗作曲 川本晴朗 外

東京谷中にある養泉寺境內……それは晩秋の或る朝まだき、近頃めつきり肌寒をしのばれてきた風が黄金色に變つた大銀杏の葉をゆすぶりながら去つてゆく、そのしめつぽい靜けさ、上野の森からは鐘の音が響いてくる、このセンチな美しさを獨奏曲にまとめたもの

二、三重奏 博多夜船 大村能章作曲 小倉俊編曲

大村能章氏作曲の今秋流行唄のヒット曲をギター四重奏に編曲したものを今回は三重奏として演奏する。

三、四重奏 會津磐梯山 若月玲人編曲 川本晴朗 外

會津民謠の會津磐梯山の美しい節調を尺八とギターに編曲したもの。

四、合奏 思ひ出 川本晴朗作曲 川本晴朗 外

信州辰野を流れてゐる天龍川の河畔に船を流して物すごく美しい月の夜の氣分を管絃合奏曲にまとめたもの、

五、三重奏 愉快な男 川本晴朗作曲 川本晴朗 外

七孔尺八を尺八の持味として知られてゐるセンチな音味から離れて多角的にあらはして行く一方法としてヂャズの節調にヒントを得て愉快な氣分を三重奏に作曲したもの。

ピアノ獨奏

(後八・一〇 東京) 安藤淳子

一、前奏曲と遁走曲 ニ短調 バッハ作曲

有名なバッハの「平均率ピアノ曲集」の前半は一七二二年にケーテンに於て後半は一七四四年ライプチヒで作曲されたた。この四十八の前奏曲と遁走曲は凡ゆる調子に亘つて書かれたものでピアノ音樂の聖典といはれてゐる。ニ短調は後半二十四曲中の第六番で均整の美の極致を示す古曲音樂の精華である。

二、半音階的幻想曲と遁走曲 バッハ作曲

「半音階的幻想曲と遁走曲」はバッハのケーテン在住時代(三十二才—三十八才)に作曲された代表的ピアノ曲で半音階を巧みに使用して奔放な樂想を古典的均整のうちに纖細に築きあげたものである。纖細—奔放—豪壯なこの曲は今日も尚輝かしい存在を示してゐる。

講談

神田松鯉さんの

(後七・二五 新潟より)

今日しも大阪城內御茶坊主詰所で大勢のお坊主衆が世間話をして居る內、年か若くて偉いのは木村長門守重成であると口々に賞めそやすが中にたゞ一人山添了寛は偉くないと云ふ。其處で一同が其の理由を聞くと、了寛云ふには今しも重成が御殿から下つてきた時、自分が拳骨で長門守の横面をなぐる、其の時重成が無禮者と云つて、分自を斬つたならば立派だ、而しそのまま行くのであつたら臆病と思へ何も試さないで偉いと云ふのは馬鹿者だと大見得をきる其處へ長門守が御殿を退下して來たので、了寛はすかさず前言を實行した。而し長門守は無言のまま行つてしまつたこれを見てゐた一同はなる程長門守は臆病であると云ふ事になり、それが城內にパッとひろがつた。これを聞いた長門守の舅速見甲斐守は大いに怒り娘を離緣してくれと長門守に迫るが、長門守から了寛如き御坊主を斬つても仕方ないので、無言でゐたと云ふわけを聞き、安心して歸り、この由を一同につげたので、これからと云ふものは了寛は鵜坊主と云ふ綽名をつけられた了寛はこれを耳にしてから大いに長門守を怨み。或る日風呂の中で長門守をなぐらんとして誤つて薄田隼人をなぐつた事から、了寛は薄田からなぐられ氣絶してしまつた。これを見てゐた長門守は、氣毒に思つて了寛を介抱した。この事より了寛は長門守の恩義に感じ忠實な下僕となつたと云ふ木村長門守重成勘忍袋の一席。

十圓でラヂオの廣告放送が出來ます 申込は二一六五二弘報協會へ

學藝

古いヲルガン

椿　紗智

烈しくはなかつたが胸にこたへた。其のお主婦さんが惡意で嗤つたのでない事は分つてゐたけれど劉さんの覺束ない日本語と四邊のけばけばしい空氣にそぐはない服裝とを見直してゆつくり其のヲルガンの前に立つてゐる氣がしなくなつて

〃小さいのなら三四十圓で買へると思ふけど〃と答へ乍ら劉さんを促して階段を降りた開店して日の淺い三中井は珍らしもの好きと日曜なので階段も樂に降りられない程混んでゐた。

馬車で劉さんの家へ行く途中四馬路の支那人達の物賣りの聲を兩側に聞くのも此れで何度目かだつた。

私は大通りの並木の葉が秋まだ黃ばみかけない頃此の町に來た若い傳道師なのだ。虹の樣な抱負が冷えてゆく空氣と濃くなつてゆく凍つた碧空につれて心も寒くなりかけた時思ひがけず現れたのが劉さんだつた。病氣でも家庭の事情でもなく其の經營してゐる六七十人の小さい小學校に宗教を加味するために信徒になりたいと尋ねてきた劉さんは思つた以上熟心に道を聞きに來、よく悟す處に領付いた町もよく步けず內地人に一人の知り合ひのない私が劉さんを兄弟の樣にもてなしたのに對して劉さんも私を親切にして呉れた。遼陽から國都に出て來て他人の助けを借りずに一人から二人、二人から四人と信徒を增して兎も角も今日の日を創り上げてきた眞劍さと小さい芽を大事に育ててきた一圓の氣持は今の自分の立場に似てよく分つた。生徒一人增えた喜び、机を又一つ買ふ苦勞と張りあひ、自力で何もかも仕上げてきた教室と生徒は劉さんの魂を打ち込んだ聖なる仕事場だつた。尋ねる毎に教室の壁に貼られた格言は變り、僅かづつ增してゆく生徒につれて教室の設備も良くなつていつた。三中井でヲルガンの値段を聞いたのも赤より良い教室の爲だつたのにちがいなかつた。其の劉さんの氣持を見ず知らずのお主婦さんが知るわけもなく言葉の口調のをかしさを何の氣なしについ一寸嗤つたのだらうけれど身內の者を嘲られた樣ないやな氣持がなかなか無くならなかつた。

馬車は木の枝が網の目の樣に細かく夕暮近い淡黃色の空へ書かれたいつもの路に曲つた。丹靑で彩られた回教の寺の傍を通つて老警察廳の高い石垣に添つて左へ折れた邊り人數もなく押し潰されたみぢめな家が並んでゐる。門の下にたつた一人老婆がしやがんで長い煙管を膝の上に置いてぼんやり空を見上げてゐた。

〃いいです、いいです〃劉さんは急いでポケットを探つて馬車を拂つた、日曜で生徒のゐない教室はいつもより廣く見えた。其黑板の脇に思ひがけず古びた小さいヲルガンが置かれてあつた。あの絢爛とでも言ひたい三中井と此の土間の貧しい教室、ピカピカ光つたあのヲルガンと此の歪んだ褪せたヲルガン、目が熱くなつてきた。

〃これわるいです、よく鳴りません〃劉さんはそう言ひ乍ら黑い鍵も滿足に揃つてゐないそのヲルガンに腰掛けて彈きだした。

〃滿洲の田舍の子供の歌です〃打ち連れて春野路を樂しく行く樣な曲だつた。陽氣な主題であるらしい曲を私はそうは聞けなかつた。

さつきまで窓の上の方に赤く射してゐた日も消えて夕闇が迫つてきてゐた。教室のすぐ裏の台所からの靑い煙が教室をぬけて外の靜かに籠めてきた霧のなかに流れていつた。

—誰もみんなわるくない。

みんないいみんないい—

結ばれてゐた心が解けてきたものは身の周りまで籠めてきたうらぶれた冬の霧の色と內地の母を思ひだす靑い煙の匂だつた。

劉さんはいつか低い聲で彈く手も止めず歌ひだしてゐた

—完—

（漫）（文）彩票を買ふ　（2）

山村秋夫

それから間もなく夏の半に私は家族を東京から迎へた。生活が苦しいといろいろな事を考へ附くものだが、妻と妻の母親とはいつの間にか誰かにその彩票の話を聞いたと見えて、私に隱してこつそりそれを買ひはじめた。勿論たつた一枚宛だが、生れつき籤運の強い母のことだからひよつとして當るかも知れないと妻は思ひ、母は母で自分でも十分の自信を持つてゐることなので、最初の意氣込は大したものであつたに違ひない。たゞ私は前にも述べた自分の宿命觀から、さうした射倖的な氣持を平生家の者にもやかましく戒めてゐたので見附かつて小言を言はれてはとひた隱しに隱してゐたのであつた。

この母は、若い時から至つて籤運の強い人で、賴母子講の花籤や、お正月のぽん引などにはいつも最高のものを抽き當て、村の者達を羨しがらせたと、口癖のやうに語るのであるが、それ程籤運の強い彼女も、世の中の運には惠まれず、村では相當富裕な家に生れ、嫁入には他人の羨む程の支度をして、やはりその村の相當な家へ片附いたのだが二人三人と子供が生れて來る間に、家運はだんだん傾いて四人目の女の子がやつと七つか八つになつた時、夫はまだ四十そこそこの若さで先立つてしまつた。彼女はそこで家產全部を賣拂ひ、末の女の子を伴れて、二人の息子を賴つて東京へ出たが、結局息子達には背かれ、寄邊のない身を末の女の子の嫁ぎ先であるところの私の家に寄せて、貧乏生活に老後を過ごすことになつたのである。さうした或る年—それももう今から十何年も前の話になつたが—その頃私達の一家は原宿に住んでゐたが、何でも靑山四丁目あたりに新らしい吳服店が出來て、景品附大賣出しをやつたことがある。恰度家にも何か欲しいものがあつて、母は自分獨りでその買物に出かけたのであつた。ところで、母がせいぜい四、五圓のその買物をして、貰つた景品券を持つて引替所へ行き籤を抽くと、忽ち二等が出た。それは五圓の商品券だつた。係の者や、傍にゐた見物達のやんやといふ喝采を浴びて、得意滿面に溢れし母はいそいそと家に歸つて來た。そして妻と相談の結果、その商品券を役立てて更に買物をして來ることになつて出かけて行つた。これにも亦景品券が附いて來た。籤を抽いたら、今度は一等が出た—！相當氣の強い母だが、あの時位極りの惡かつたことはないと、後にも一つ話のやうに母は人に語つてゐた。一等は多分十圓位だつたらう。それはどう始末したか、そこ迄ははつきり記憶しないが、兎に角それ程に籤運の強い母なのである。

それ程の母の籤運も、然しこゝでは一向に振はなかつた。私は偶然の機會から、母が信仰する神棚の上に恭しく折疊んだまゝで載せてある彩票を發見して『はゝあやつてゐるな』と苦笑した。妻の告白に依ると、それは三度目のものであつた。當れば勿論私にも知らせて喜ばせる心算であつたのだが、いつも空ばかりなので、まだ私に知らせる機會がなかつたのである。私はその時は輕く妻を戒めたゞけで敢て強くは咎めなかつた。然し妻も母もそれからは最初の張合が拔けたと見えて、二月に一枚か三月に一枚、思ひ出しては買つてゐる程度であつたが。それも近頃になつては大方忘れたやうになつてゐた。

ところが、さういふ私がこの間生れて初めて、自分の手で彩票を買つたのである！

或る夕方であつた、私はその晩六時から、二三人の親しい友と一緒に、近く錦州へ榮轉赴任することになつたSのために、或る所で送別の宴を張ることになつてゐた、まだ五時を打つたばかりなので、書齋の机に向つて新刊の雜誌を拾ひ讀みしたりしてゐるところへ電話が掛つて來た。それは今晩會食の仲間のKからだつた。彼は今中央通の或店に來てゐるのだが、まだ時間も早いから、どこかへ球でも撞きに行かうと思ふが出かけて來ないかといふのだ。久しく球も撞かないので、それも面白からうと思つたが、時計を見るともう十五分も廻つてゐた。今から出かけたところで、せいぜい三十分位しか撞く時間はない。それよりも僕もすぐ出かけるから、誘ひがてらにこれからSの家へ行かないかといふと、彼はすぐ贊成して電話を切つた。

私はすぐ洋服に着換へて出かけたが。思ひの外に冷たい風を外套の襟に防ぎながら馬車に搖られて行くうちに、もうすぐSの家の手前の四辻のところで、Kが路傍から呼びかけた。

『S君は留守だよ』

『さうか、ぢやどこかへ廻つてゐるんだらう』

私はさう言ひ乍ら馬車を下りて、彼の傍へ寄つたが。

『まだ些し早いが、球を撞く程の時間はない。吉野町でもぶらつかうか』

『うん、よからう』

私達は肩を並べて、ネオンの明るい通りを歩き出した、急な寒さで、人はみんな家の中にすつ込んでゐると見えて人通しは疎らだつた。その通りを半分程行つたところに、Sの格別懇意にしてゐるH洋行といふ雜貨店があつた。

『こゝへ來てゐるかも知れないな』と私が言ふと。

『さうだな。聞いて見よう』

Kは獨りで中へ入つて行つたが、すぐに出て來て。

『今日はまだ來ないつて言ふよ』

『おやおやはり方々を廻つてゐるんだらう。何しろ出發が迫つてゐるからSも忙しいだらう』

私達はちよつとそこへ立止つてゐたが、やがて。

『後へ返らう』

とKが言ひ出した。私はもう些し先の本屋の店を覗いて見ようかと思つてゐたのだが、そろそろ時間にもなるので、默つて彼の後から歩き出した角の金泰洋行の前へ來た時Kはニヤニヤ笑ひ乍ら

『ちよつと』

と言つて入つて行つた。私もそれに續いた。とKはつかつかと左の隅へ歩いて行つてそこの卓子の上のものを手に取上げて繰展げてゐる。見るとそれは彩票の綴込だつた。私もこの店へは時々來るのだがそして、こゝでそれを賣つてゐるといふことも聞いて知つてはゐたのだが、今迄そこにその賣場が有ることを氣附かないでゐた。

官場現形記　（159）

李寶嘉作　大內隆雄譯

—第十六回の十三—

さて浙江の巡撫劉中丞は、胡統領を派して隨員を隨へ、水陸海軍を統率して嚴州に土匪を剿せしめて以來、土匪が騷亂を起すことを最も懼れた。事はますます大きくなるやうなので、彼は地位に不安をも感ずるとし、終日愁眉ひらかずくさつてゐた。——どうして自分の運氣は斯う惡いのだらう、任に就いて直ぐ亂が起るなんてと考へ込んだ。

しばしば電報が來て、消息を報じて來る。さうすると、今日派した兵は何處に行つてゐる、日數を計算すれば、どの日には嚴州に着くかといふことが判る。胡統領はまだ嚴州に着かぬ時、急電を打つて寄越した。それには「行つて見ると匪勢猖獗で手を措くこと難し」とあつた。劉はそれを見て並々ならず愁悶してゐた。そのあと直ぐに「大兵一とたび嚴州に至るや、土匪はみな脅えて逃げ去つた」といふことを聽いた。がまだ信用は出來ずにゐた。やがて胡統領から土匪討伐の豫定詳報が來て彼はやつと安堵の思ひをしたのであつた。

一日過ぎると、又「一律に肅淸した」といふ捷電が來、中丞は非常に喜んだ。幕僚はそのお祝ひにやつて來た。中丞は直ちに一電を發し、胡統領を勵まし、彼の破格な昇進を推薦することにした。

二日ほど過ぎ、幸ひ胡統領は土匪を討滅した詳細の事情を報告して來た。それには隨員たちが大いに働いた旨を記しその功績推薦の表をも添へてあつて。中丞はそれを見てだまつてゐたが、書類の方の係の戴大理を呼んで來て言ひつけた。

「土匪が大いに猖獗を極めた次第を敍述するのは無論だが自分が胡某を派遣して剿捕させた所、幸ひに天威に仗り一律に肅淸した、これに關係した人員はみな大いに勇を奮つて迅速に奏功するを得た、宜しく該員たちに書類に照して奬勵をおねがひしたい、と書くんだな」

そして胡統領から寄越した書類も戴大理に渡した。

戴大理はそれを受取つて見ると、書類の第一番の所には周の名が書いてある。彼は心中刺をさされたやうな氣がした。暫らく考へもまとまらず何を言はう樣もなく、そのまゝ退つて來た。文案處に歸つて、片手に筆を取り、周の事ではどうしたものかと考へた—これぢやむしろ向ふに都合よくなつてゐるぢやないか、だが俺は嫌やだ、だが胡統領が推薦して來たのだから、統領の顏も立ててやらねばならん、これを反對にやつつけてしまふといふわけには行けん若しやつつけるのだつたら、統領の面子が惡いことになつてしまふ

さう考へると、甚だ心苦しかつた。奏狀を半分ばかり書いたところで阿片をやりたくなり、寢轉がつて阿片を一すました。原稿を取つて一遍讀んでみた。最初の方には土匪があばれた有樣を仲々賑やかに書いてある。それは恰かも曾つての長髮賊の亂に十三省を蹂躪したのにも增したやうな調子であつた。

（つゞく）

學藝消息

△池邊靑李氏　新京特別市興安胡同二〇三に移轉した

△西藤辰雄氏　『蒙古の傳說と民謠』を編著、滿洲弘報協會から出版した

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局究一部御送附相成度し（係）

△外交（滿洲國大系日文第三十一輯）概說、外交機關、對日本關係、對ソ聯關係、對外蒙關係、其の他の關係の六節に亙り建國以來の滿洲國外交關係推移の跡を展望したもの、四六判三十八頁（國務院總務廳情報處）

△在滿朝鮮人通信（第十五號）板垣參謀長講演速記「滿蒙未開拓地一千八百萬町步」「東亞勸業之十五年間艱難史」等を鮮文で更に日文で遠藤柳作氏の「半島の躍進振りに驚嘆」金泰德「偉大な日本國民性」等を載せてゐる（奉天彌生町四五、興亞協會辦事處）

△實業之朝鮮（十一月號）全體的に朝鮮經濟に關する記事を多く集めてゐる、鎌田正一氏の「滿洲をどうする滿洲はどうなる」は滿洲側からも興味を持つて讀まれやう、黃金山人「總督府人事異動を詳細に檢討して」光永柴潮「新京迄三日の旅路」等も讀ませるものを有してゐる（京城府本町五ノ十六、實業之朝鮮社、五十錢）

△作文（二十一輯）小說二篇、靑木實「砂塵」秋原勝二「仲間」詩 小杉茂樹「棘の葉」落合郁郎「河」ほか町原幸二「梅の花」池淵鈴江「湖面」吉野治夫「吃る」靑木實「大連藝術座第二回公演を觀る」七同人による「同人雜誌月旦」六同人による「ノート」等を揭載した本文七十頁の精進振りである、某紙でも誰かが言つてゐたやうに作品欄の質的な向上こそが一層望ましいといふ感想が全體を通讀して殘つた（大連市壹岐町三六ノ二ノ一二、作文發行所、二十錢）

小笠原統監より演習開始の命令
壯烈、敵機空襲の想定下に
待たれる其日の活躍

十四日を期し國都新京を中心に擧行される防空演習については日滿警察、聯合防護團相呼應して豫行演習に刷物による市民の注意喚起に萬遺漏なき準備を整へてゐるが、新京防空演習統監部は十日小笠原統監の名に於て左の命令及び想定を下達した

命令

別紙想定に基き別命を待つことなく十一月十四日午前八時三十分迄に準備を完了し午前九時より演習を開始すへし

昭和十一年十一月十日
新京防空演習統監　小笠原中將

想定

一、十一月十三日夜半某國との國交遂に斷絕す
二、十四日早朝來國境方面既に交戰狀態に入り彼我飛行機の活動盛なり
三、新京地區は既に防空の準備を完了し各防護機關は十四日午前九時以降隨時活動し得るの狀態に在り

更に統監命令下達と共に新京聯合防護團は聯合防護團長代理植田貢太郎の名にて左の如く新京聯合防護團命令を下達した

新京聯合防護團命令
十一月十日午後一時
於聯合防護團本部

一、別紙想定及新京防空演習統監命令により十一月十四日午前九時新京防空演習を開始せらる
二、聯合防護團は平素の防護計畫に基き全團員を召集し午前八時三十分迄に演習準備を完了すへし
三、晝間防護演習の實施並見學に關しては別紙の通り定む
四、燈火管制演習のためには所轄警察官憲の指導に據り全團員を以て午後四時四十分迄に準備を完了し午後五時演習を開始すへし
五、午後十一時演習終了の下令により聯合防護團は解散す
六、區防護團本部は午前八時三十分迄に各々連絡者二名を聯合防護團本部（統監部內）に差出すへし
七、豫は十四日午前八時三十分統監部にあり

新京聯合防護團長代理
植田貢太郎

演習課目	演習（見學）場所	演習時間	演習實施團體	見學者
防火	滿鐵事務局前（第一次） 籾谷組ビル前（第二次）	自午前九時 至午前十時	滿鐵消防隊 第三分團	附屬地區各分團
避難	東五馬路 新京公園	自午前十時半 至午前十一時半	滿洲國消防署 長通路分團	特別市區各分團 附屬地區各分團
交通整理	西四馬路 新市場	自午後一時 至午後一時半	大經路分團	特別市區各分團
防毒	四道街警察署前	自午後一時半 至午後二時	特別市衞生隊 四道街分團	特別市區各分團
交通整理	東二條通交叉點 日本橋通	自午後二時半 至午後三時	滿鐵衞生隊 第二分團	附屬地區各分團
救護	滿鐵病院	自午後三時 至午後三時半	滿鐵病院 附屬地衞生防護團	救護班全員

備考　一、演習見學分團は午前八時三十分迄に見學位置に集合し所轄警察署長の點呼を受くるものとす

なほ當日演習を見學せんとする者は左の規定を遵守せられたいと

支部存亡の秋と、近く信徒大會を召集か
ひとのみち奉仕員秘に協議

新京署高等係では五日朝ひとのみち教團支部の手入れ以來係員總動員で連日連夜教團の內容、就中教義、教理並びに財政經理に關して詳細に亘つて峻烈な訊問を續け連續的に新事實の發覺をみせてゐることは既報の通りであるが、一方本事件以來各方面に波紋を投じいたる處にひとのみちに對し疑惑の聲が擡頭しつゝある折から一般信者の動向をみるに案外平靜にして寧ろこの際當局の處置を待望してゐる觀があるのは注目に價するものである、九十餘名からなる奉仕員會では殆ど毎晩の如く三々伍々として來往し當局の處置如何を探索し協議を進めてゐる模樣であるが九日の如きは午後八時から曙町某奉仕員宅で二十餘名の奉仕員が會合した結果、意外にも信徒大會を緊急召集しこの際社會疑惑の中心をなす我が支部を如何にすべきかを決すべきだとの意見の一致を見同十一時半解散したものゝくでこれ等は多大の注目すべき動行であり近く奉仕員會を閉き續いて信徒大會をまで開催して何らかの態度を決するものと觀られてゐる

籠谷、大林組の横槍に知らぬと頑張る

ひとのみち教團新京支部の建物を繞つて大林組から横槍の入つた事は昨報の通りであるが、その後大林組事務長丑島逸郎氏の供述によると、昨年十二月八日の上棟式の當日三萬餘圓の工事費が納められぬ限り建築物の引繼は出來ぬが使用だけは認めてやらうと書かれた公正文書を示しながら工事費の納められてない今日所有權が教團側にあるはずはないと主張した、これにたいして十日正午問題の元奉仕員會長籠谷保氏に出頭を促し、渡邊支部長の立會の上に土地建物貸主籠谷對貸家人信徒總代（江部、武波、高谷）間に交はされてある貸借契約書を提示すると籠谷氏は只今言はれて始めて思ひ出しました、こんな書類のあつたことを忘れてゐた始末ですが、實はこの書類はどんな性質のものか自分は知らぬのですが、してまたあの家が自分の所有になるなど夢にも思つてゐないことです、また私が二萬三千圓の敷金を教團から預つてゐるやうに書面に書いてあるがそんな金は受領した覺へもありません

と述べるにいたり問題はます〳〵不可解の深みへ落ち込みこの書類は果して誰れの手で何の目的で作成されたものやら取り調べの結果は意外な新怪事實が發覺するのではないかと觀られ、籠谷氏は午後四時一旦歸宅を許されたが、十一日午前十時再度出頭を要求された

傷病兵南下

ハルビンから白衣の勇士[illegible]川特務曹長以下三十名が、午後三時二十分着列車で到着、新京陸軍病院からの小林上等兵以下十名と合し同四十分發列車で吉井病院長始め關東軍將士、郷軍、國婦その他一般多數有志の見送りをうけ內地へ向け凱旋した

殉職警察官招魂祭
きのふ嚴肅に執行
安かなれ！五十九勇士の靈

外務省警察官共濟會新京支部第六回殉職警察官招魂祭は十日午後二時から新京神社齋場に於て執行された、祭壇には過去廿四年間に滿洲、中華民國で殉職された五十九柱の靈を中央に植田駐滿全權大使、東條警務部長、守屋大使館參事官、高橋朝鮮課長等から贈られた榊、供物等が所狹きまで飾られて自づと嚴肅の氣に打たれる、定刻芥川共濟會理事の開式の辭にて式は開始され植村新京神社神職の修祓、獻饌、祝詞があり、祭主東條警務部長殉職警察官を想ふ切々肺腑をつく祭辭を呈すれば滿場寂として聲なく、かくて神職玉串奉奠について祭主東條警務部長、遺族代表、駐滿全權大使代理、守屋大使館參事官代理、中野總領事代理、警務部代表、大使館高等官代表、來賓婦人代理東條夫人其他各國體代表等順次玉串奉奠、芥川理事の挨拶があつて同三十分式を閉じ別室で神酒を戴いて散會した（寫眞は外務省警察官招魂祭）

新しく出現する特別市公會堂
七十萬圓の豫算で市公署が建設

國都の躍進に伴ひ現在の附屬地公會堂に不便を感じてゐる市政公署では、冬季及雨天に於ける市民の體育館を兼ねた綜合的一大會堂建設を計畫し明年度に豫算七十萬圓を計上之が實現に努めることゝなつた、この特別市公會堂は源田人事處長等の企圖する全滿地方日系官吏の療養及び地方官吏家族の簡易宿泊を目的として省公署所在地に設立せんとする官吏クラブと呼應して、地方官吏の簡易宿泊の設備もあり建國後五ケ年を經過した國都に於て適切なる施設として期待されてゐる

國際結婚の花形
孫氏夫妻歸京

去る二十九日東京帝國ホテルで華燭の典を擧げた日滿親善を彩る國際結婚の花婿電業公司副社長孫澂氏は花嫁雪江さんを携へ十日午後五時二十分着あじあで樂しい新婚の夢をのせて歸國した（寫眞は新京到着の新郎新婦）

燈火管制及び警報に就いて（上）
警戒管制と非常管制の區別

十四日新京を中心に行はれる防空演習は眼目を燈火管制に置き全滿の模範となるやう行ふ筈であるが、これが演習豫行は二日に擧行された、その結果を見るに指導者も一般市民も燈火管制の警戒管制と非常管制が判然してゐないといふことである、左に掲げる說明は十月八日線區司令部石田中佐が記念公會堂に於て防護團並に警察官に對してなした「燈火管制及警報に關する說明」であつて燈火管制の要領を詳述してある、指導者も一般市民もこれによつて完全なる燈火管制を實施されるやう特に掲載することとした

第一、燈火管制

一、燈火管制とは何か
燈火管制とは敵飛行機に對し光を匿すことを謂ふので燈火の所有者が自分で實施するのである。

二、光を匿す爲どんな方法があるか

1、消燈　光を消滅するので屋外にあつて仕事の爲直接必要の無い燈火は大抵消すのである。
2、遮光　燈火に直接覆ひを施して必要なる一定の方向以外に向ふ光を遮るのである。屋內、屋外共に仕事に必要なる燈火は大抵此方法に依る、覆は黑布が一番良いが屋外燈は雨や風の爲破れない樣な金屬性のものが良い。
3、減光　仕事をする物に必要なる最少限度迄光力を減ずるのであつて光力の少ない電球を用ひたりボルトを減じたり又は黑布を電燈に貼つたりして光を減ずるのである。
4、隱蔽　黑布や雨戶や、鎧戶等を窓に掛けて光が少しも屋外に漏れない樣にするのである。

燈火管制は以上四つの方法を適宜に併用して火を匿す樣にするのである。

三、燈火管制の區分と其目的
燈火管制には警戒管制と非常管制の二つに區分する。

警戒管制とは敵飛行機がやつて來る虞がある時期から其顧慮が全く無くなる迄一年でも二年でも繼續して、而も日常の仕事に差支のない樣に實施するのであつて有事の際は毎晩警戒管制を實施するのである。即ち遠方にある敵飛行機に都市の所在を不明にするのである、然し我滿洲に於ては敵飛行機が不意に進入することもあるから例へ不意に進入しても爆擊目標の判定を困難にならしめる必要がある故に警戒管制は都市全般の明さを減ずると共に爆擊目標となる重要術工物の燈火を一般都市の燈火と區別がつかない樣にするのが目的である。

非常管制とは敵飛行機が都市に近づいてから飛び去る迄短い時間實施するのであつて敵機に爆擊目標を與へない樣に屋外から見える一切の火光を匿して都市を眞暗にするのが其目的である。

四、警戒管制と非常管制と實施上の注意

警戒管制に於て左のことを注意する。
1、夏冬を通じて長日月繼續して實施し而も日常の仕事には差支へない程度に上空に向ふ火光を匿すこと。
2、屋外に於て裸火を上空に向け使はないこと
3、火災豫防に萬全を期すること。
4、街路は「ボンヤリ」した暗さであるから交通事故のない樣に注意すること。
5、自動車は速度を制限すること。

非常管制に於て左のことに注意する。
1、火の用心を嚴重にし火災を起さないこと。
2、一切の燈火は屋外に漏れないこと。
3、屋外の燈火は必要已むを得ざるものゝ外消燈すること。
4、屋外の燈火で已むを得ず殘すものは最大限に減光するか又は隱蔽する事。
5、必要眞に已むを得ざる汽車、自動車、自轉車、船の外停止すること。
6、非常管制に重大な事故が發生した場合は防衞司令官の許可を得て必要の最少限の燈火を使用することが出來る、然し火災の發生した場合は許可なくして其の邊に於て消防動作に必要なる最少限の燈火を使用することが出來る。

五、家屋の燈火管制のやり方はどうすれば良いか

1、警戒管制間
イ、電燈の覆掛け方　直射光線が窓出入口の外に出さない樣にする壁が著しく反射する時は直射光線が壁に向はない樣にする。窓から五米以內にある一〇〇ワット以上の燈火には其の光力に應じ覆を二重又は三重とする。窓から二米以內の電燈は四〇ワット以下を使用する覆は黑布（黑子は最も可）を用ふ。直射光線が窓外に出る處なきものは覆は掛ける必要なし。
ロ、窓外から見た明さの程度。窓外一米附近に於て新聞の見出し文字（守我大空）（特號活字）が讀める程度。
2、非常管制間　警戒管制を實施した上に窓を隱蔽する即ち黑布其他を以て屋外に燈火が漏れない樣に幕を掛けるのである。

兄の山林を賣飛ばし娼妓と高飛

兄の山林を無斷で賣り飛ばし二千圓を懷中し娼妓を落籍して滿洲に高飛びし新京に潜伏中新京署員に取り押へられた道樂息子がある

本年五月頃から市內三笠町三丁目十一番地に居住する本行正則といふ男は何等決つた職業がなく毎日酒を飲んだり賭博をやつたりぶら〳〵遊んでゐるのを探知した新京署では絶へず同人の擧動を監視すると共に本籍地に照會すると僞名なる事判明びりつと六感に來た成松刑事は直ちに本署に連行嚴重取調べると本行正則とは眞赤な僞りで本名行則薫（三）といひ本年五月十五日無斷で兄の山林を二千圓で賣飛ばしその金を懷中して十六日八幡町白川遊廓第二丸福樓に登樓娼妓由良之助こと兒玉まさえ（二）へを千百五十圓で落籍手に手を携へて滿洲に高飛びし新京三笠町三丁目十一に間借し毎日なすこともなくぶら〳〵遊んでゐたことが判明した、一方本籍地には七十餘歳になる父親があり薫の幼兒を抱かへて途方に暮れてゐるので

早速

內地へ送還するやう取計はれたいといふ淚の手紙が新京署宛屆けられたので署では嚴重取調べの上內地へ送還する模樣である

三浦環女史の獨唱會盛況

お蝶夫人の三浦環女史は伴奏灰田友紀子さん、高弟神保悅子孃、秘書片山氏夫妻と午後三時廿分着列車で賑々しく國都入りヤマトホテルに少憩の後本社來訪、丁實業部大臣を官邸に訪問午後七時三十分から滿鐵音樂會主催本社後援にて西廣場滿鐵俱樂部のステーヂに立ち環女史十八番の歌劇「お蝶夫人」をはじめ番外には環さん秘藝の歌と踊り「鶴龜」を堀田夫人の三味で滿場を唸らせアンコールの嵐を浴びて空前の盛況裡に午後十時過ぎ閉會した

矢吹救世軍大佐

來京した救世軍大佐矢吹幸太郎氏は十日挨拶に來社した、因に十一日滿洲社會事業協會主催の講演會は午後一時から市公署隣道德會內で開催に決定した

桝田土地係主任

滿鐵本社土地係から新京事務局地方課土地係主任に來任した桝田善宗氏は十日挨拶に本社へ來訪した

日滿商事幹部來社

日滿商事株式會社常務取締役前田寬伍、同庶務課長樋口健太郎、同調査課長江川忠式の三氏は十日挨拶に本社へ來訪

附屬地の商店街發展のため常に槍玉に上つて立退きを云々される室町の滿鐵病院公學校附近は街中では珍らしい程樹木に惠まれてゐる、そこでそこを格好な塒として何處からか群れ集つてくる滿洲鴉は何千羽か、何萬羽か見當がつかぬ位だ、朝な夕な天を埋めて遊弋し、その鳴き聲の喧びすしいこと、由來日本人はあまり鴉を好まぬ國民性だ▲周圍居住の人達の迷惑もさることながら場所から病める彼氏彼女達に緣起でもない感じを與へることもあらうと言ふもの、然し鴉が相手ぢや立木を全部切り倒さねば何とも仕末がつかぬ、相かはらず鴉の天下だ

妖魔往來

（上映上演）桃川燕二演
内山鉦太郎畵

九七

女中が前にゐるのをも忘れて飛脚やは、
「どうも、いゝ女だ」
「モシどうなさいました」
「アレ程の女は江戸でも見ない」
「オホヽヽ、飛脚やさん」
と女中は肩を一つポーン
「アッなんだ〳〵」
「彼方のお座敷で鳥渡きて頂きたい、一つ差上たいと仰有つてゞございます」
「ウーンあのよい女の座敷か」
「ハアさうでございます」
「其奴アからきだ」
飛脚やはもう夢中でございます女中に案内されて來てみると正面には最前の虚無僧、其傍にはお酌が座つてゐる、お酌の手當でございませう八郎虚無僧姿を投棄てゝ立派な着物を着用して男振も一段上つて見えます。
「ア、飛脚や、呼立つて氣の毒であるな」
「へヽエ伺ひ出りまして、折角よんで下すつたのですから、遠慮なくお邪魔に出ました、これは始めまして」
とお酌の方へペコペコ頭をさげた。
「私は何も存じませんが、八郎様と何うかお心易いとやら、サア〳〵一つ召上つて下さいまし」
「へエ〳〵恐れいりました」
と是から酒が始まりました、八郎は前申し上げる通り餘りのみませぬ、お酌の方が餘計に往けるが飛脚やは夕飯に膳の上で二三本と云ふ位で却々な酒豪でございます此酒豪先生前に美人のお酌を控へたのだから堪りません、チビリツ〳〵と盃をなめながら何時までものんでをります、八郎は酒には弱虫第一番に酔れたが、八郎とても今夜は却々の大役、此否明に酔こかしをくつては自分の尋ねる敵の居場所の手懸がなくなる道理それ故にこそよんで酒まで馳走、翌日は否應なしに同行してお志津を浚つた驛宿の大藏を捉へ自分の手のものに仕様との算段、全く性を失ふ程になつてはゐられない、
「ゲーブ……ア、聊か酩酊、これ町人汝の名前は何と申すぞ」
「へヽよい按排に寢込んだと思つたら又眼を覺しやつたな、お武家の果だから劍術は定めし強からうが酒と來たらカラ下手だね、モット呑んでグット寢込んで了つた方が此方はお女中様を相手で甘くのめるのだがね、へヽヽエ」
飛脚屋も酒が廻つて氣が大きくなつたとみえツケ〳〵と物をいふ
「コレ其麼ことはどうでもよいが、折角心易くしたのだから名前をきかぬも異なものだ、名は何といふ」
「私の名がそんなに聞たいかね」
「豐島尾久太郎といふ者です」
「在所はどこだ」
「ナニ在所ね」
「汝は在所の飛脚だといつたぢやアないか」
「オ、然う〳〵在所は……」
と言葉に詰込んで
「その在所なんですよ」
と漸くいつた。元來此豐島尾久太郎は在所からきた者でありません、江戸の飛脚屋なのが驛宿の大藏から堅く言含められた、もし江戸にゐるとこの飛脚の口からもれた時は自分達は人殺し誘拐の兇状のある身分、莫はたぐられぬともしれぬから見當違ひの上州在所といはせておいたのでございます、此嘘はいかぬもので久太郎の言葉が頗る曖昧だ、よつてはゐるが八郎其曖昧な點をまゝ逃がす樣なことはない
「此奴油斷のならぬ奴だ、上州在所の飛脚とは偽りだな、併し彼を詰るには咎め立てをしてはよくない、飽迄彼のいふ通りにしておかぬとよくない」